



2014年3月期<第142期>
第2四半期 決算説明会

2013年11月21日



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

本日のご説明内容

- ⇒ 2014年3月期 第2四半期業績の概要
- ⇒ 2014年3月期 通期業績見通し
- ⇒ 今後の事業環境及び中長期戦略

取締役社長 根來 紀行



2014年3月期 第2四半期業績の概要

2014年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

業績概要<前期対比>

◎ 2014/3期 第2四半期業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は8,639百万円(11.2%増収)

国内売上高:6,288百万円(5.0%増収)

- デンタル事業は、セメント類、機械器具類において当期及び前期に市場投入した新製品が売上に寄与し、6.4%の増収。
- ネイル事業は、引き続き市場の拡大傾向が予想される一方で、価格・品質競争は激化しており、それらの影響から、4.6%の減収。

海外売上高: 2,350百万円(32.3%増収)

- デンタル事業は、各地域ともに堅調に推移し、為替の影響もあり27.9%の大幅な増収。ネイル事業もアジア地区を中心に好調に推移し、162.0%の大幅増収

⇒ 営業利益は403百万円

- 利益面では、販売活動費用などの積極的な先行投資により販売費及び一般管理費が増加したものの(+265百万円)、増収効果により238百万円の増益。

⇒ 経常利益は414百万円、当期純利益は226百万円

- 為替変動の影響などにより営業外損益が好転し、経常利益は314百万円の増益。
- 税金費用を差し引いた当期純利益は364百万円の増益。

当期業績の概要

⇒ 2014/3期 第2四半期業績の概要



⇒ 前期対比「増収・増益」／予想対比「増収・増益」

単位:百万円、%

	2013/3期 2Q実績 (対売上率)	2014/3期 2Q予想 (対売上率)	2014/3期 2Q実績 (対売上率)	前期対比 (増減率)	予想対比 (増減率)
売上高	7,766 (100.0)	8,454 (100.0)	8,639 (100.0)	873 (11.2)	185 (2.2)
(国内売上高)	5,989 (77.1)	6,327 (74.8)	6,288 (72.8)	299 (5.0)	△38 (△0.6)
(海外売上高)	1,777 (22.9)	2,126 (25.2)	2,350 (27.2)	573 (32.3)	224 (10.6)
営業利益	165 (2.1)	239 (2.8)	403 (4.7)	238 (144.1)	164 (68.6)
経常利益	99 (1.3)	167 (2.0)	414 (4.8)	314 (314.6)	246 (147.6)
当期純利益	△138 (△1.8)	61 (0.7)	226 (2.6)	364 (-)	164 (269.1)
1株当たり当期純利益	△8.59円	3.85円	14.19円	22.79円	10.35円
自己資本当期純利益率	△0.76%	—	1.20%	1.96P	—

*2014/3期2Q実績における、潜在株式調整後の1株当たり当期純利益は、14.11円であります。

*当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

製品分類別売上高<前期対比>

○ 2014/3期 第2四半期業績の概要



金額単位：百万円、()内は増減率、単位%

	2013/3期 2Q実績	2014/3期 2Q実績	前期対比		
				国内	海外
人工歯類	1,161	1,219	58 (5.0)	△32	90
研削材類	1,583	1,774	191 (12.1)	16	174
金属類	170	162	△7 (△4.6)	△7	△0
化工品類	1,558	1,626	67 (4.3)	△71	138
セメント類他	752	894	142 (19.0)	61	81
機械器具類その他	1,669	2,030	361 (21.6)	367	△6
歯科事業計	6,895	7,708	812 (11.8)	333	478
ネイル事業	829	889	59 (7.2)	△35	95
その他	41	42	0 (1.5)	0	—
合計	7,766	8,639	873 (11.2)	299	573

* 海外売上高における為替変動の影響額は+385百万円であります。
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、シンガポールドル)

* 当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

製品分類別売上高<予想対比>

○ 2014/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円、()内は増減率、単位%

	2014/3期 2Q予想	2014/3期 2Q実績	予想対比		
				国内	海外
人工歯類	1,263	1,219	△43 (△3.5)	△35	△8
研削材類	1,639	1,774	134 (8.2)	△6	141
金属類	161	162	0 (0.5)	0	—
化工品類	1,731	1,626	△105 (△6.1)	△142	36
セメント類他	892	894	2 (0.2)	3	△1
機械器具類その他	1,823	2,030	207 (11.4)	230	△23
歯科事業計	7,512	7,708	195 (2.6)	50	145
ネイル事業	898	889	△8 (△1.0)	△88	79
その他	43	42	△1 (△2.8)	△1	—
合計	8,454	8,639	185 (2.2)	△38	224

* 海外売上高における為替変動の影響額は+263百万円であります。
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、シンガポールドル)

* 当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

国内売上高

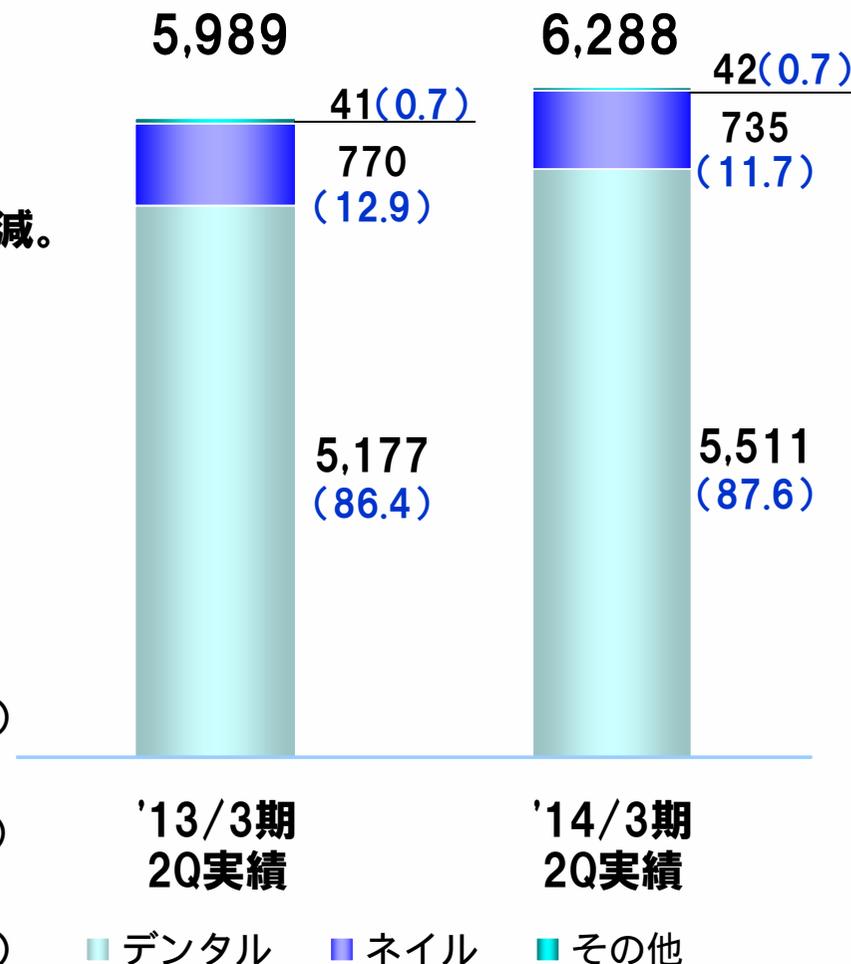
2014/3期 第2四半期業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

- **デンタル事業**－前期比333百万円(+6.4%)
 - 主力の研削材類をはじめ、セメント類他、機械器具類その他が堅調に推移。
- **ネイル事業**－前期比△35百万円(△4.6%)
 - 価格・品質競争の激化により、主要顧客の売上減。
 - WEB販売が伸張。
 - 松風本社にネイル事業部を発足。製品開発から販売までの一貫体制を構築。
- **その他事業**－前期比+0.6百万円(+1.5%)
- **当期発売の主な新製品(デンタル事業)**
 - 光重合型歯冠用硬質レジン
「ソリデックスハーデュラ」 (化工品類)
 - 自己接着性レジンセメント
「ビューティセムSA」 (セメント類)
 - デジタル口腔撮影装置
「アイススペシャル C-II」 (機械器具類)

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



海外売上高

2014/3期 第2四半期業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

■ **北米・中南米** - **前期比+181百万円(+31.9%)**

■ 主力の研削材類に加えて、化工品類が大幅に伸張。
[現地通貨ベース] 前期比+42百万円(+7.6%)

■ **欧州** - **前期比+164百万円(+30.1%)**

■ 化工品類が伸張したことに加え、為替変動の影響もあり、大幅増収。
[現地通貨ベース] 前期比+17百万円(+3.2%)

■ **アジア・オセアニア**

前期比+227百万円(+34.5%)

■ 中国は人工歯類が堅調に推移、その他アジアは、人工歯類、セメント類が好調に推移したほか、為替変動の影響もあり大幅増収。

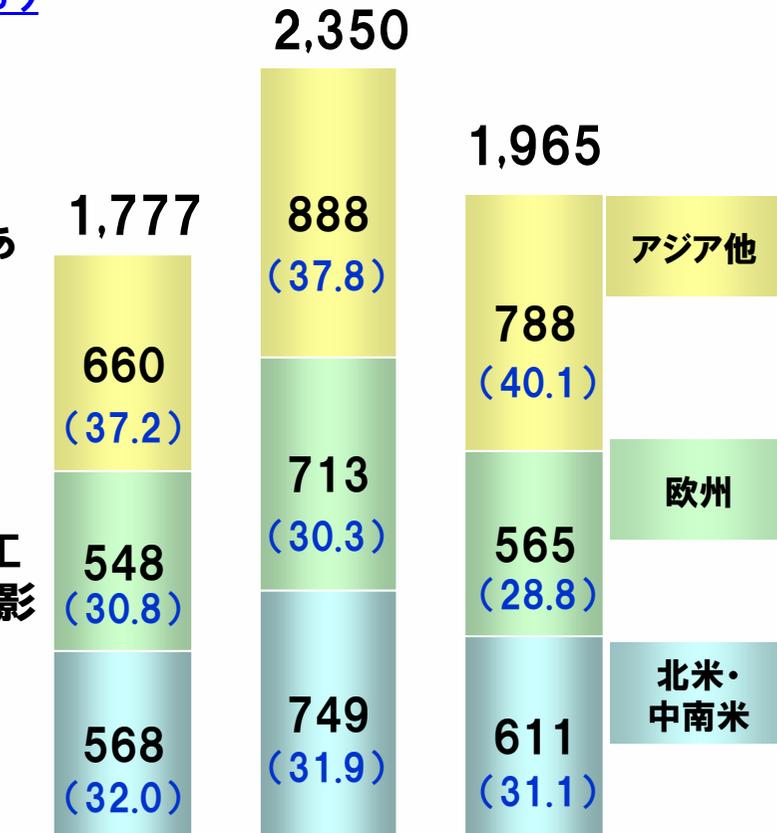
(中国) 前期比+49百万円(+17.0%)

(その他アジア) 前期比+177百万円(+48.6%)

■ **(デンタル)海外売上高比率 28.5%**

(前年同期24.9%)(為替変動補正後26.3%)

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



* 為替変動補正後の実績値は、為替レートを2013/3期と同一とした場合の金額であります。

* 当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

事業別セグメント(売上高・営業利益)

○ 2014/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円、()内は対売上高比率、単位%

		2013/3期 2Q実績 金額 (対売上率)	2014/3期 2Q予想 金額 (対売上率)	2014/3期 2Q実績 金額 (対売上率)	前年同期 対比	予想対比
デンタル	売上高	6,895	7,512	7,708	812	195
	営業費用	6,699	7,350	7,335	635	△15
	営業利益 (営業利益率)	195 (2.8)	161 (2.2)	372 (4.8)	177	210
ネイル	売上高	829	898	889	59	△8
	営業費用	872	835	872	△0	36
	営業利益 (営業利益率)	△42 (△5.1)	62 (7.0)	17 (2.0)	59	△45
その他	売上高	44	43	44	0	1
	営業費用	33	28	29	△3	0
	営業利益 (営業利益率)	11 (25.4)	14 (33.6)	15 (34.1)	3	0
連結消去前 合計	売上高	7,769	8,454	8,642	872	188
	営業費用	7,605	8,214	8,236	631	21
	営業利益 (営業利益率)	164 (2.1)	239 (2.8)	405 (4.7)	240	166
連結	売上高	7,766	8,454	8,639	873	185
	営業費用	7,601	8,214	8,236	635	21
	営業利益 (営業利益率)	165 (2.1)	239 (2.8)	403 (4.7)	238	164

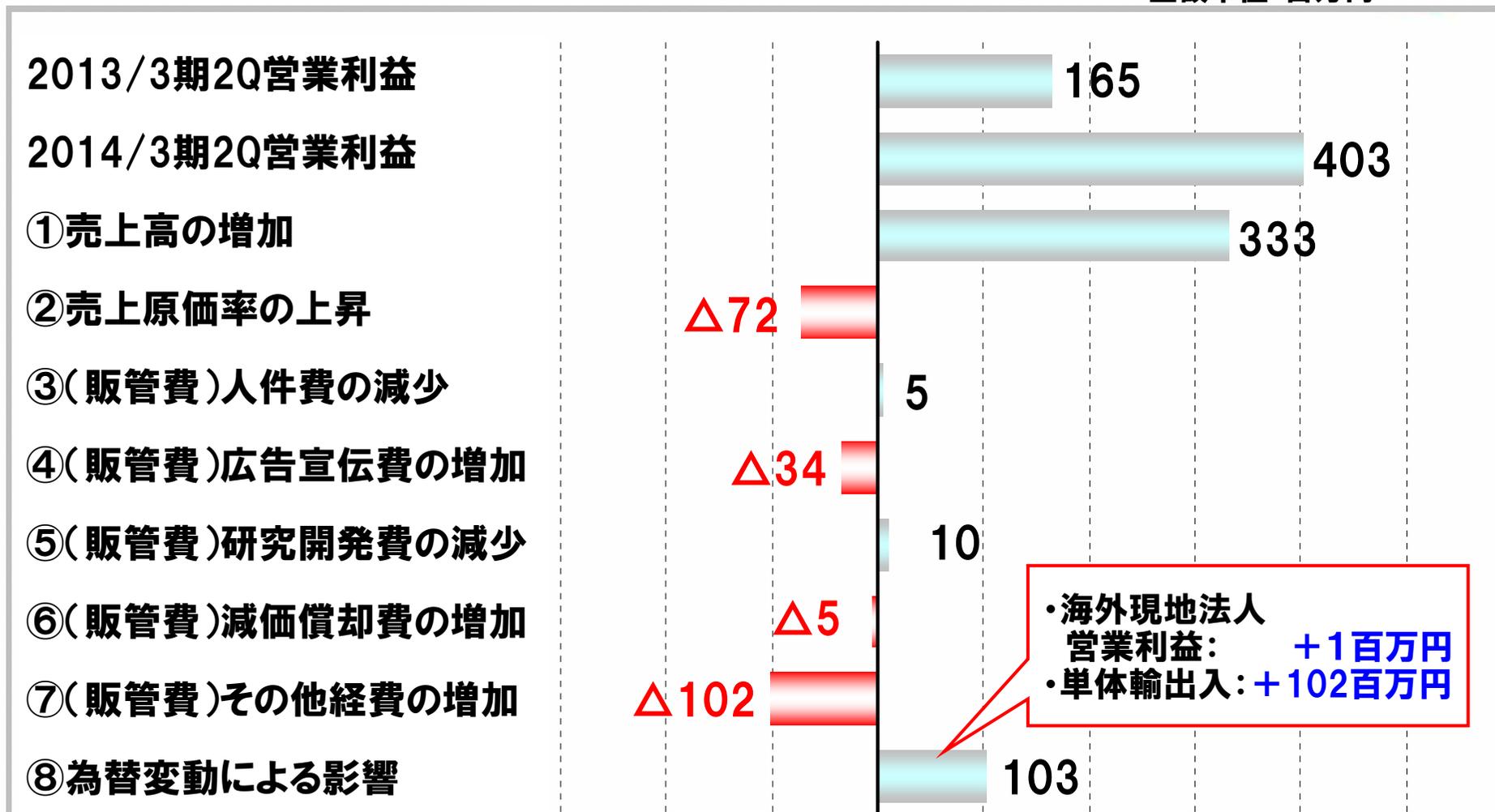
* 当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

営業利益の変動要因<前期対比>

2014/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円



・海外現地法人
営業利益: +1百万円
・単体輸出入: +102百万円

*①~⑦の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

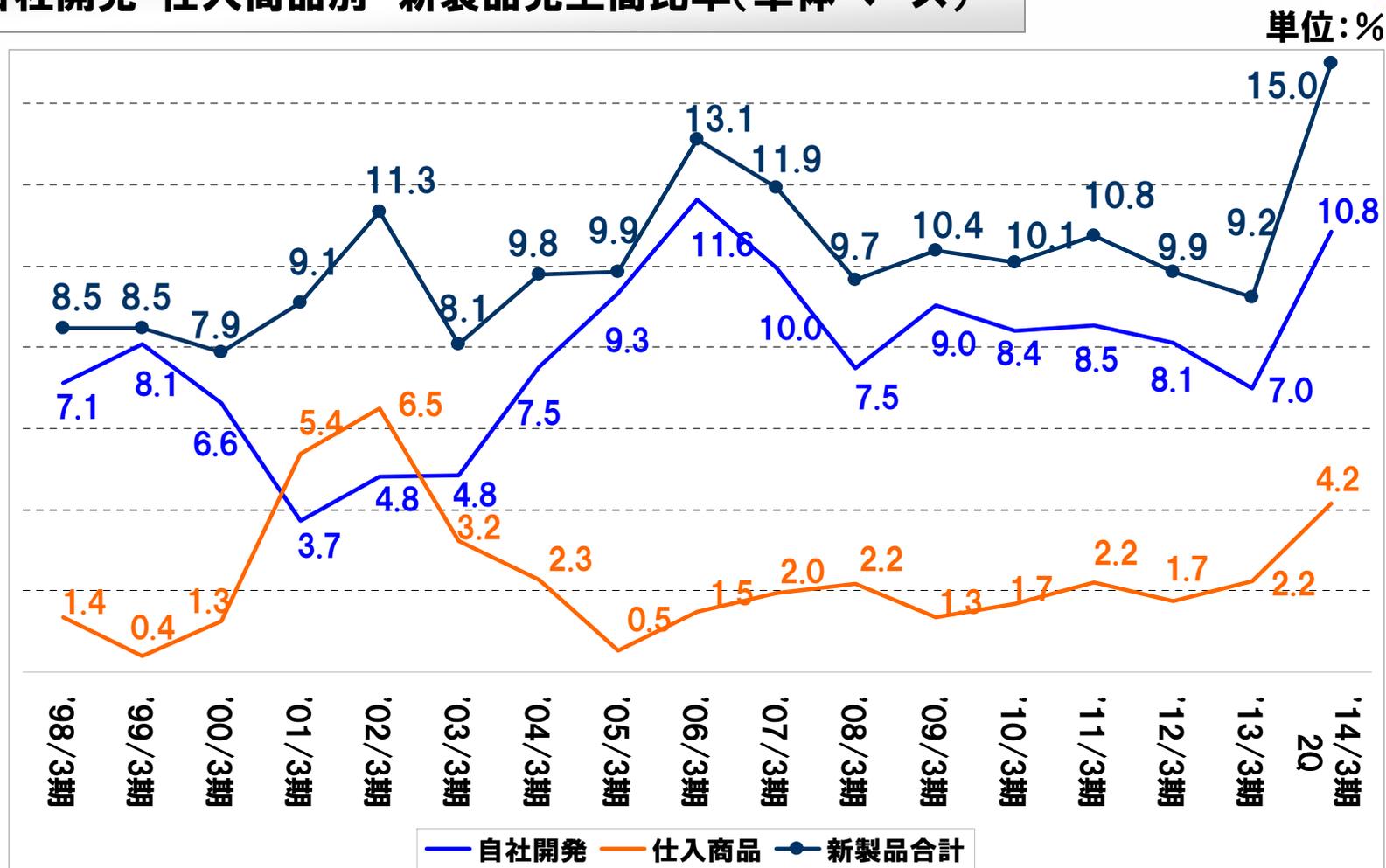
*当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

新製品売上高の推移

2014/3期 第2四半期業績の概要



自社開発・仕入商品別 新製品売上高比率(単体ベース)

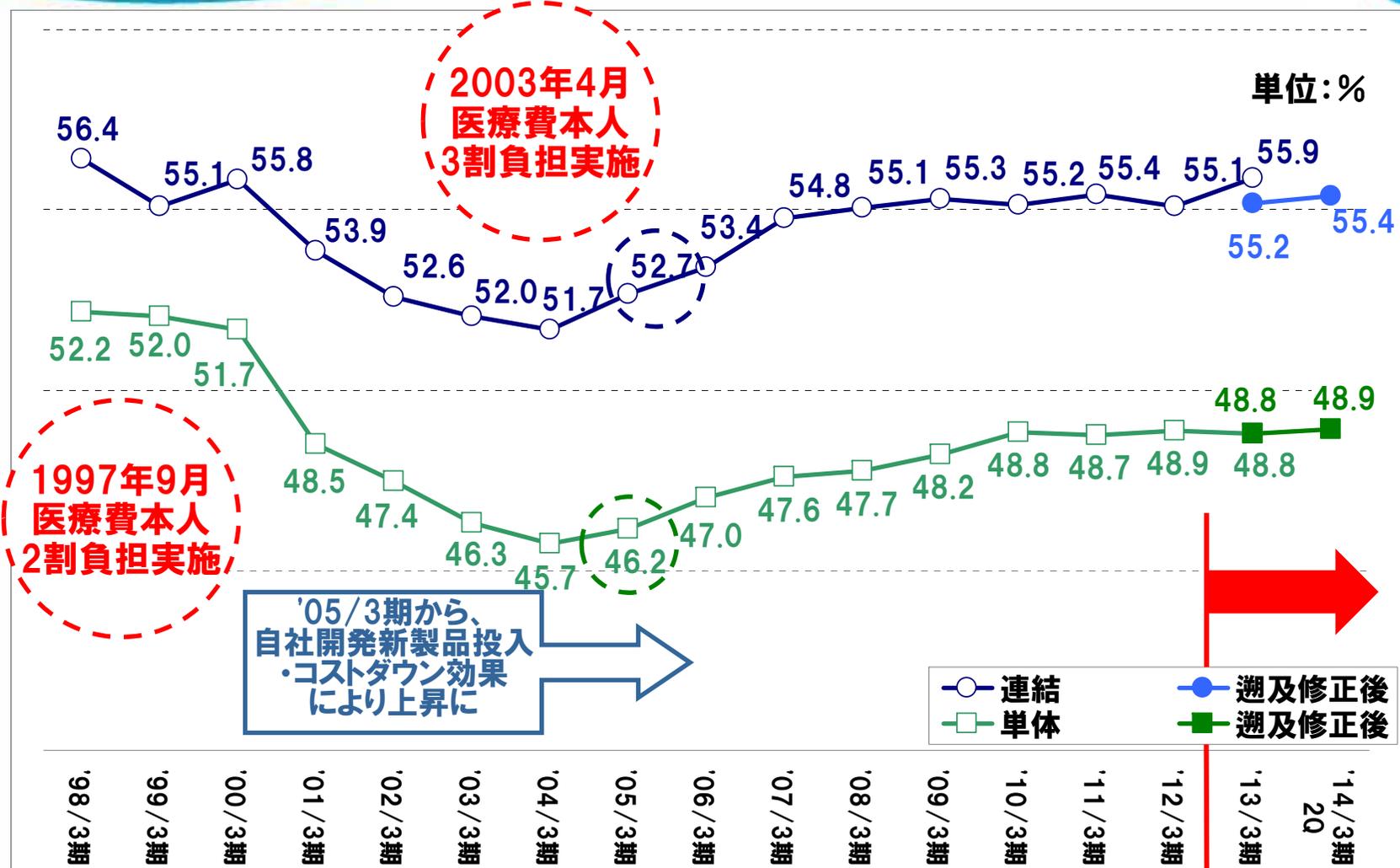


*仕入商品の主なもの…ジョンソン&ジョンソン社商品、EMS社超音波スケーラー・根管治療器具(リーマー・ファイル)など

*当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

粗利益率の推移

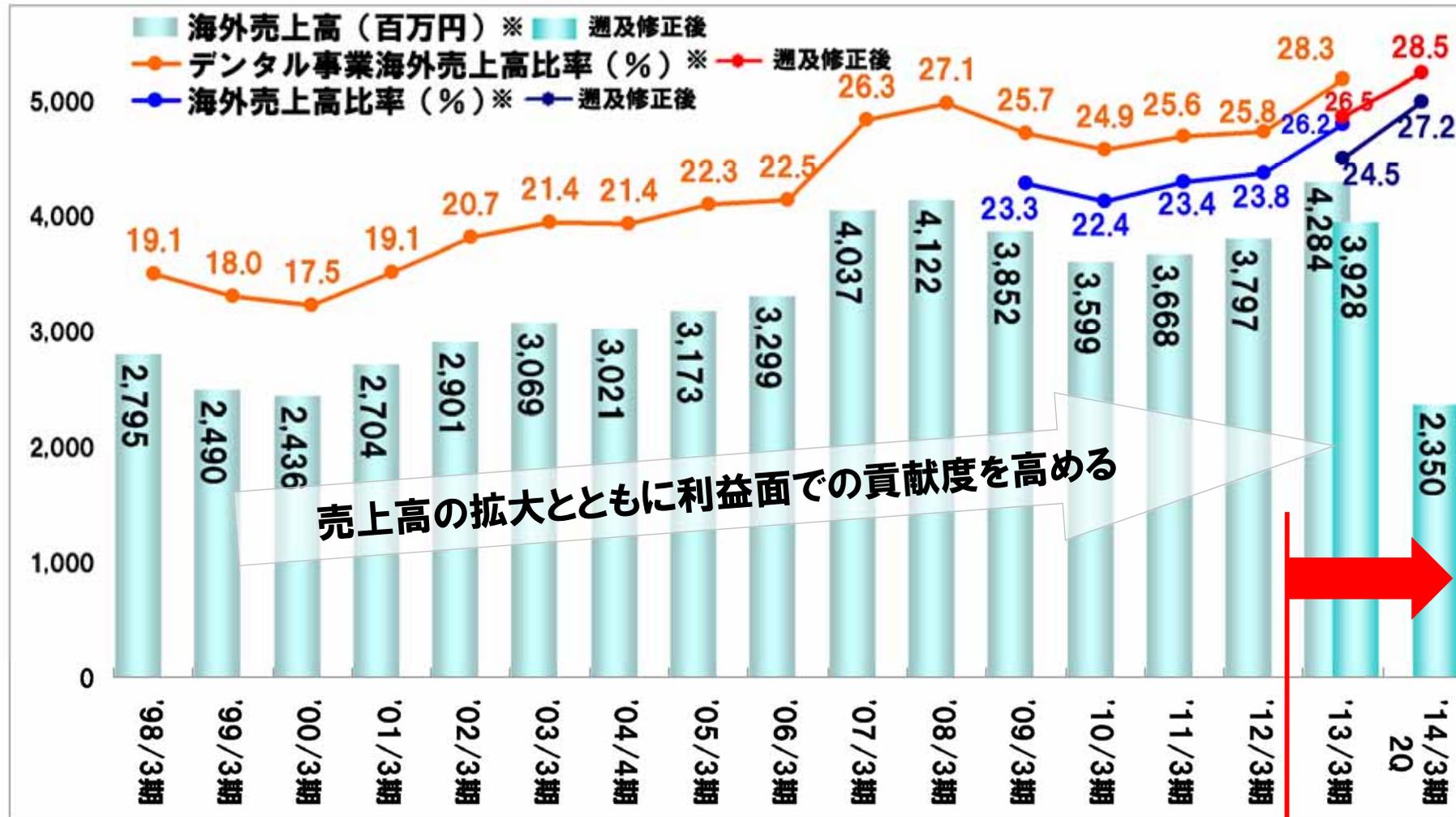
2014/3期 第2四半期業績の概要



*当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

海外売上高・海外売上高比率推移

○ 2014/3期 第2四半期業績の概要



売上高の拡大とともに利益面での貢献度を高める

*当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)



金額単位:百万円

財政状態～貸借対照表主要科目

	'13/3期	'14/3期 2Q	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	5,511	5,148	△362	商品の増加816百万円 製品の減少102百万円
受取手形・売掛金	2,649	2,538	△110	
棚卸資産	3,694	4,484	789	
有価証券・投資有価証券	3,528	3,712	184	
その他	7,433	7,610	176	
資 産	22,817	23,494	677	
長期・短期借入金	980	975	△5	未払法人税等の増加142百万円
退職給付・役員退職引当金	120	116	△3	
その他	3,054	3,193	139	
負 債	4,154	4,284	130	
純 資 産	18,662	19,209	547	その他有価証券評価差額金の増加237百万円 為替換算調整勘定の増加248百万円
負債・純資産合計	22,817	23,494	677	
自己資本比率	81.6%	81.6%	0.0P	
1株当たり純資産	1,169円	1,202円	33円	

設備投資・減価償却費・研究開発費等

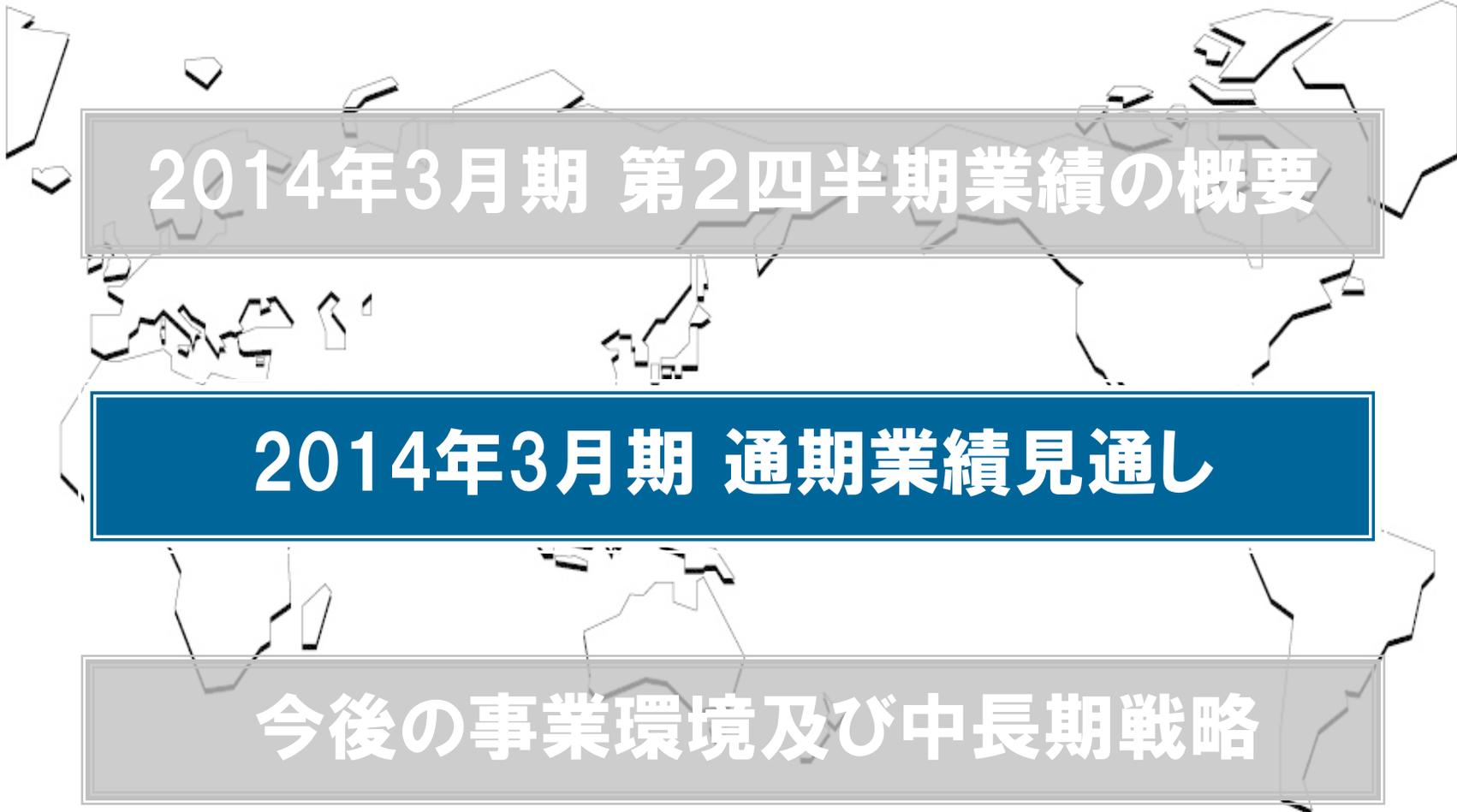
○ 2014/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円

	2013/3期 2Q実績	2014/3期 2Q予想	2014/3期 2Q実績	2013/3期 通期実績	2014/3期 通期予想
設備投資	297	547	346	1,208	1,456
減価償却費	264	348	302	659	691
(うちのれん償却)	44	0	0	89	0
研究開発費	660	797	649	1,219	1,500
為替レート					
米ドル	79.43	85.00	97.99	83.23	97.99
ユーロ	101.12	110.00	128.79	107.57	128.79
英ポンド	125.85	135.00	151.33	131.36	151.33
中国人民幣元	12.59	13.50	15.29	12.69	15.29
シンガポール	63.21	68.00	77.93	66.93	77.93

*当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

The background features a stylized world map with jagged, torn-paper-like edges. Three horizontal bars are overlaid on the map, containing text. The top bar is grey, the middle bar is blue, and the bottom bar is grey.

2014年3月期 第2四半期業績の概要

2014年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

通期予想の概要<前期対比>①

2014/3期 通期業績見通し



最近の業績動向を踏まえ、当初予想数値(2013年5月13日公表)から修正を行なっております。

※詳細につきましては、2013年10月28日公表「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は17,694百万円(10.4%増収)

国内売上高:12,710百万円(5.0%増収)

- デンタル事業では、歯科医療関係者への直接的な営業活動の強化に加え、機械器具類と化工品類を中心とする新製品の拡販により**5.9%の増収**。
- ネイル事業では、製品開発から販売まで一貫して取り組む体制を軌道に乗せ、競争力の強化に努めるものの、第2四半期のマイナスを取り戻すには至らず、**1.3%の減収**。

海外売上高: 4,983百万円(26.9%増収)

- 北米・中南米、欧州、アジア・オセアニア、すべての地域で増収となることに加え、為替変動のプラス影響(**677百万円**)から、全体では**26.9%の増収**。

*当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

通期予想の概要<前期対比>②

⇒ 2014/3期 通期業績見通し



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 営業利益は 725百万円(0.0%減益)

■ 売上高は増収となるものの、CAD/CAMを用いた歯科技工物の加工を行なう事業など、将来の成長に向けた積極的な先行投資により、販売費及び一般管理費が増加(+905百万円)するため、営業利益は前期実績と同水準の725百万円。

⇒ 経常利益は 661百万円(9.7%減益)
当期純利益は383百万円(1,947.6%増益)

■ ■ 為替差益の減少など営業外損益の悪化から、経常利益は**9.7%の減益**となるものの、前期に発生したネイル事業に係る「のれん」の減損損失の影響がなくなることから、当期純利益は**1,947.6%の増益**。

*当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

主要指標比較

⇒ 2014/3期 通期業績見通し



⇒ 2013/3期対比「増収・増益」

単位：百万円、%

	2013/3期 通期実績 (対売上率)	2014/3期予想		当初 予想対比 (増減率)	前期対比 (増減率)
		2Q実績 (対売上率)	通期予想 (対売上率)		
売上高	16,028 (100.0)	8,639 (100.0)	17,694 (100.0)	525 (3.1)	1,666 (10.4)
(国内売上高)	12,100 (75.5)	6,288 (72.8)	12,710 (71.8)	3 (0.0)	610 (5.0)
(海外売上高)	3,928 (24.5)	2,350 (27.2)	4,983 (28.2)	522 (11.7)	1,055 (26.9)
営業利益	725 (4.5)	403 (4.7)	725 (4.1)	9 (1.4)	△0 (△0.0)
経常利益	732 (4.6)	414 (4.8)	661 (3.7)	90 (15.9)	△71 (△9.7)
当期純利益	18 (0.1)	226 (2.6)	383 (2.2)	42 (12.6)	364 (1947.6)
1株当たり当期純利益	1.17円	14.19円	24.08円	2.70円	22.91円
自己資本当期純利益率	0.10%	1.20%	2.08%	0.23P	1.97P

* 海外売上高における為替変動の影響額は当初予想対比+565百万円、
前期対比+676百万円であります。(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、シンガポールドル)

* 当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、
期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

国内売上高

⇒ 2014/3期 通期業績見通し



◇ **デンタル事業－前期比+623百万円(+5.9%)**

- 歯科医療関係者への直接的な営業活動の強化に加え、機械器具類と化工品類を中心とする新製品の投入を進め、**5.9%の増収**

◇ **ネイル事業－前期比△19百万円(△1.3%)**

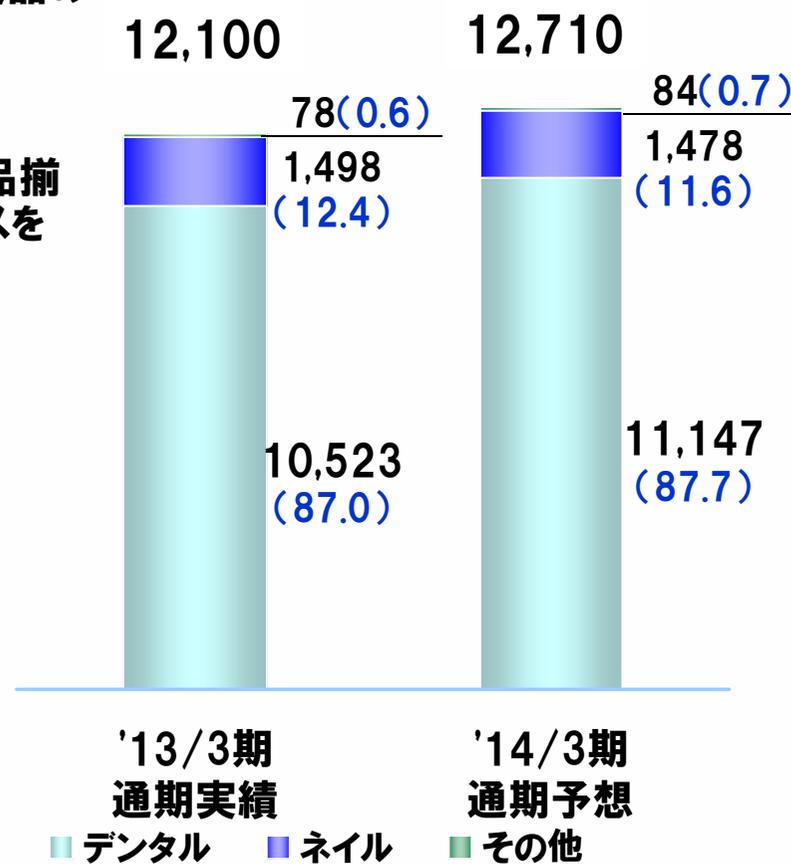
- 自社グループ製品による積極的な需要開拓や品揃えの充実に努めるものの、第2四半期のマイナスをカバーするには至らず**1.3%の減収**

◇ **その他事業－前期比+6百万円(+8.1%)**

◇ **当期2014年3月期発売の主な新製品**

- **光重合型歯冠用硬質レジン**
「ソリデックス ハーデュラ」 (化工品類)
- **自己接着性レジンセメント**
「ビューティセムSA」 (セメント類)
- **デジタル口腔撮影装置**
「アイススペシャル C-II」 (機械器具類)
- **除菌剤**
「バイオサニタイザー」 (機械器具類他)

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



海外売上高

⇒ 2014/3期 通期業績見通し

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



概要

- 全地区が堅調に推移することに加えて、為替変動のプラス影響から、全体では

26.9%の増収

- 地区別伸び率 ※()は現地通貨ベース
 - 北米・中南米 +27.2%(+ 8.4%)
 - 欧州 +25.9%(+ 5.9%)
 - 中国 +28.3%(+ 6.5%)
 - その他アジア +26.8%(+18.9%)

為替レート

- 米ドル 97.99円←前期 83.23円
(影響 +221百万円)
- ユーロ 128.79円←前期 107.57円
(影響 +252百万円)
- 人民元 15.29円←前期 12.69円
(影響 +132万円)

◇(デンタル)海外売上高比率29.9%

(前年同期 26.5%)
(為替変動補正後 26.8%)



* 為替変動補正後の予想値は、為替レートを2013/3期と同一とした場合の金額であります。
 * 当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

為替変動の影響(米ドル・ユーロ)

⇒ 2014/3期 通期業績見通し



【2014/3期予想】

(単位:百万円)

	為替レート		連結業績への影響		1円円高あたり	
	2013/3期 実績	2014/3期 設定	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	83.23	97.99	222	103	△15	△6
ユーロ	107.57	128.79	217	63	△10	△2

*当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

*2014/3期予想の為替レートは、2013年10月28日発表の業績予想の修正に伴い見直しを行っております。



2014年3月期 第2四半期業績の概要

2014年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略



国内歯科市場

審美/予防分野のニーズが高まっている一方、総人口やむし歯の減少により、一定の市場規模は維持するものの、大きな成長は見込みにくい。

海外歯科市場

先進国を中心とする巨大なマーケットの存在に加えて、新興国を中心とする各地域の経済成長や生活水準の向上から、歯科医療の需要は飛躍的に拡大。



**経営資源の配分を大きく海外にシフトし、
海外事業の拡大を目指す。**

**2022/3期
全社目標**

- **グループ売上高 500億円**
〈国内170億円・海外330億円〉
- **グループ営業利益 75億円**
(営業利益率15%)

**あらゆる部門・機能(研究開発・生産・販売)、
人、ひいては経営全体のグローバル化をはかる**



【研究開発】

- 地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入

【生産】

- 生産拠点の再配置、海外生産の拡大

【営業】

- 販売網の整備
- 販売拠点の整備
- 国内外学術ネットワークの構築

【人材】

- グローバル人材の育成・確保



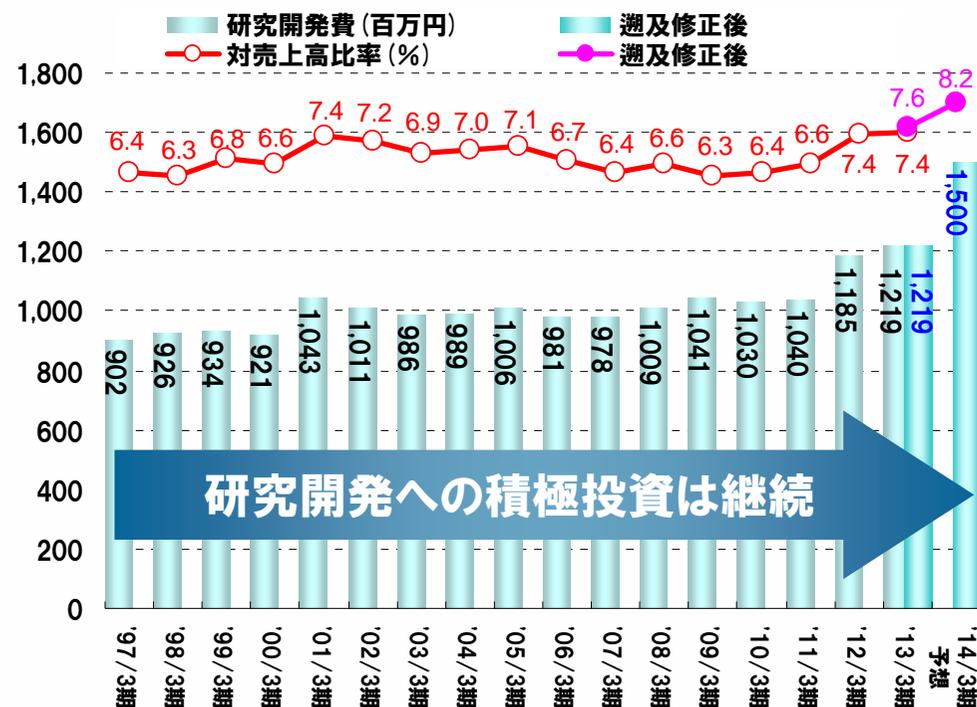
☆地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入

⇒ 世界的視野に立った製品開発

⇒ 地域の中間層・ボリュームゾーンに向けた製品開発

⇒ 新規分野における市場創出を目的とした製品開発

【研究開発投資の推移】



* 当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)



◇生産拠点の再配置、海外生産の拡大

人工歯、研削材など強みを持つ分野において、
価格競争力の向上とコストダウンによる全世界展開を加速

国内子会社の有効活用

国内生産グループ会社



滋賀松風(滋賀) 昭研(京都) ネイルラボ(埼玉)※旧プロメック

海外生産の拡大

海外生産グループ会社



上海松風齒科材料有限公司
(中国)



ADVANCED HEALTHCARE LTD.
(英国)

主要課題・生産再配置の目的

- ① 本社工場の生産能力の制約
- ② 国内の生産コストの高さ
- ③ 為替の影響回避
- ④ 危険物・重量物の輸送
コスト低減
- ⑤ 顧客へのサービス向上
- ⑥ 高関税の回避

具体的な取り組み——営業

事業環境・中長期戦略



◇ 販売網の整備

- 海外代理店網の整備

◇ 販売拠点の整備

- シンガポール子会社の機能強化
- 海外販売拠点の新設

◇ 国内外学術ネットワークの構築

- ユーザへの直接的な宣伝活動組織の構築
- MDR※活動の強化・充実

※Medical Dental Representative(歯科情報担当者)

➤ 顧客サービスの充実

➤ 学術活動の強化

➤ 薬事業務の効率化

海外販売グループ会社(拠点)



SHOFU DENTAL CORPORATION
(アメリカ)



SHOFU DENTAL GMBH
(ドイツ)



SHOFU UK
〔営業所〕
(英国)



松風歯科器材貿易
(上海)有限公司
(中国)



SHOFU DENTAL ASIA-PACIFIC
(シンガポール)

具体的な取り組み——MiCDプロジェクト

事業環境・中長期戦略



Official partner



Minimally Invasive
Cosmetic Dentistry

MiCDプロジェクト

(Minimally Invasive Cosmetic Dentistry)

天然歯への侵襲を最小限に抑えつつ、かつ審美的結果を導き出す審美歯科治療の展開をサポート

充填修復材料
の拡販

より高い
費用対効果

先端医療を
推進する
企業イメージ

● トレーニングプログラムの提供

● スタディグループの開催

● MiCD対象製品の開発・提供

● 患者様向けアピール活動



具体的な取り組み——ネイル事業

◇改良版Prestoによる
L・E・D GEL市場の確保

◇開発・製造・販売までの
一貫体制構築による
競争力と収益性の向上

⇒'13/3月 (株)ネイルラボによる
(株)プロメックの吸収合併
6月 本社にネイル事業部の設立



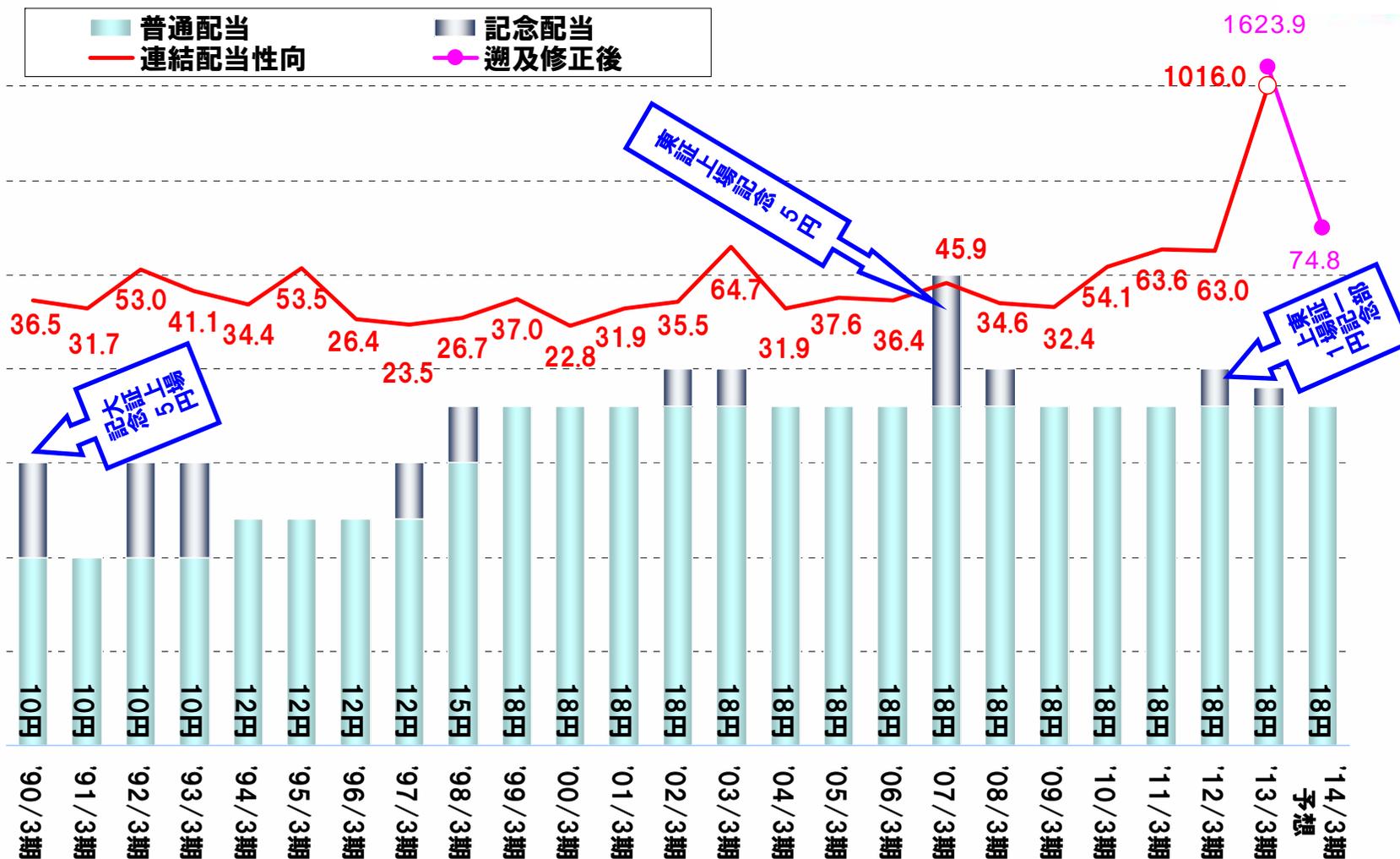
◇海外市場における販路拡大
⇒米国・欧州・韓国・中国

歯科材料で培った研究開発力・生産技術力を
活かしてネイル事業の拡大をはかる

配当政策

① 目標配当性向 30%以上
 ② 上場以降の平均連結配当性向:39.8%
 ('90/3期~'13/3期加重平均)

事業環境・中長期戦略



* 当期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)



**本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績
に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。**

**実際の業績は、今後様々な要因によって
大きく異なる結果となる可能性があります。**

株式会社 松 風

〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地

TEL 075-561-1112

FAX 075-561-1227

URL <http://www.shofu.co.jp>

E-MAIL ir@shofu.co.jp

お問合せ先 総合企画部





以下のページはご参考資料として作成しているもので
本説明会でのご説明は省略させていただきます。

会社及び事業の概要

会社の概要

○ 会社及び事業の概要



(2013年9月30日現在)

■ 会社名	株式会社 松風 (SHOFU Inc.)
■ 代表者	取締役社長 根来 紀行
■ 所在地	京都市東山区福稻上高松町11番地
■ 設立	大正11年(1922年)5月15日
■ 資本金	4,474,646,614円
■ 上場取引所	東京証券取引所(市場第一部)
■ 従業員数	435名(グループ:844名、うち海外276名)
■ 事業内容	歯科器材の製造販売
■ 主要販売先	(代理店経由) 歯科医療機関
■ グループ会社	11社(国内3社・海外8社) デンタル事業 9社(国内2社・海外7社) ネイル事業2社(国内1社・海外1社)



主要取り扱い製品

歯科医療に使用される材料・機器 全般の製造販売

人工歯類

入れ歯・差し歯の材料

- 陶歯・陶材・レジン歯



研削材類

患部を削ったり、被せ物を磨く材料

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材
- **工業用研削材類**



金属類

歯の被せ物や差し歯の土台に使用される材料

- 鋳造用金合金・銀合金
- その他金属



化工品類

差し歯の材料、患部の詰め物、入れ歯の歯茎など様々な用途に使用される材料

- 合成樹脂製品
- 印象材
- ワックス製品



セメント類他

差し歯や詰め物などの接着に使用する材料

- 歯科用セメント
- 石膏・埋没材製品



機械器具類その他

歯科治療用、技工用の様々な機械器具ほか

- 歯科用機器
- オーラルケア・感染予防製品
- 矯正材料
- **美容・健康器具**
- その他



別添「製品ガイド」
をご参照ください

歯科治療の過程で当社の製品をご使用いただいております。

会社の沿革

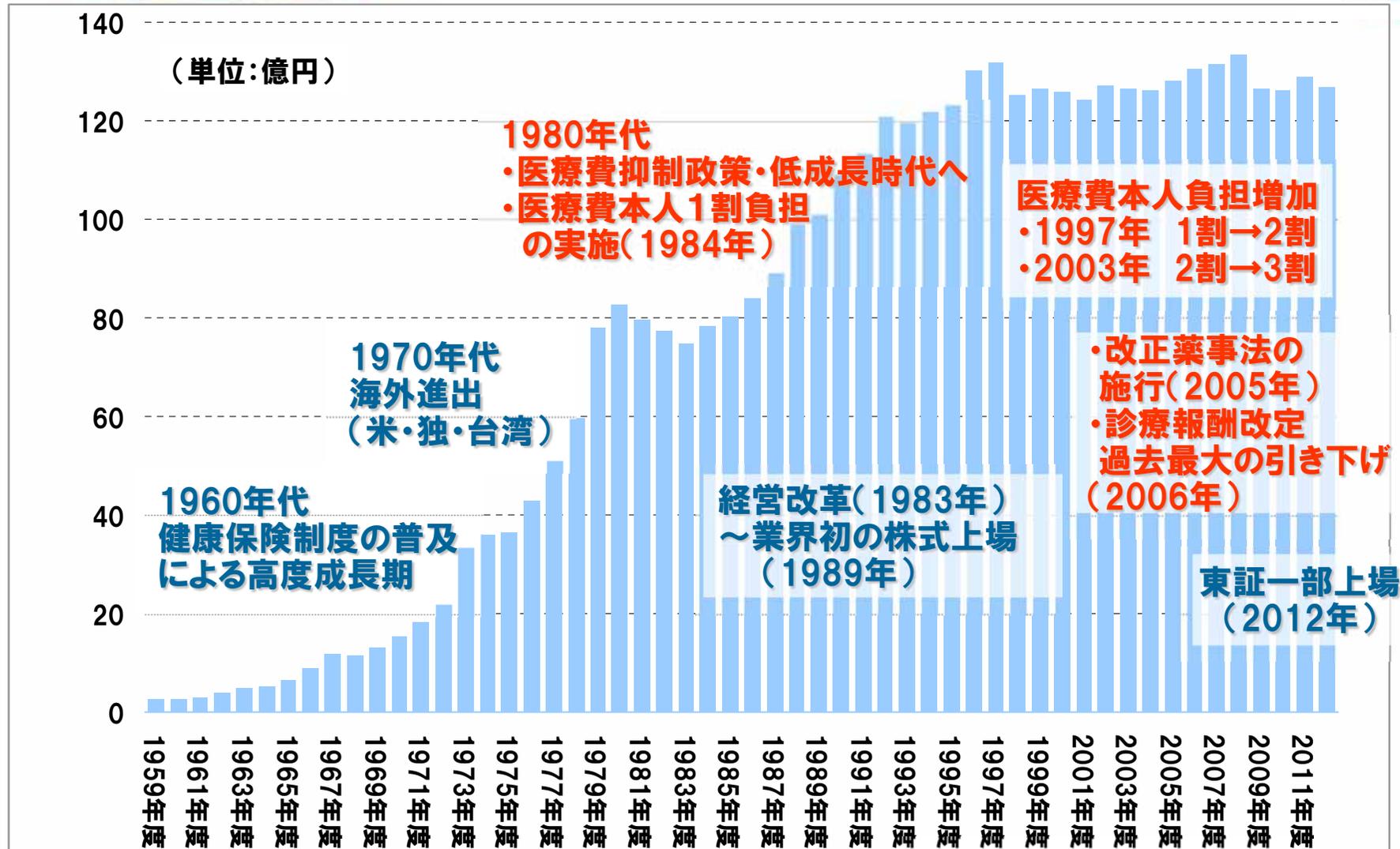
○ 会社及び事業の概要



・ 1922	松風陶歯製造株式会社設立、国産初の人工歯を開発、発売
・ 1963	株式店頭登録
・ 1971～1978	米国・ドイツに販売会社を設立／台湾でのレジン歯生産開始 (株)滋賀松風設立、レジン歯の生産を移管
・ 1983	(株)松風に社名変更、経営改革に着手
・ 1989	大阪証券取引所(市場第二部)上場
・ 1990～1997	英国における研究開発・生産会社設置(買収)及び販売会社設立 英国品質保証規格(GMP)の認証取得、CEマーキング認証取得
・ 1996	(株)プロメック設立／上海駐在員事務所開設
・ 1997	創立75周年記念事業の一環として業界最大規模の研究所を建設
・ 2002～2003	創立80周年／北京駐在員事務所開設 環境マネジメントシステム(ISO14001)認証取得(本社・全社) 中国(上海)での生産拠点 上海松風歯科材料有限公司設立
・ 2005	株式交換により、(株)昭研を完全子会社化 中国での販売拠点 松風歯科器材(上海)有限公司を設立
・ 2006	顧客サービスの向上を目指した研修センター竣工
・ 2007	創立85周年／東京証券取引所(市場第二部)上場
・ 2008	(株)ネイルラボ株式取得・子会社化 大証J-NET市場における自己株式取得取引により160万株の自己株式取得
・ 2009	三井化学(株)、サンメディカル(株)との業務・資本提携に関する基本合意 三井化学(株)に対する第三者割当による自己株式180万株の譲渡
・ 2012	創立90周年／東証証券取引所(市場第一部)上場

会社の沿革～売上高の推移

○ 会社及び事業の概要

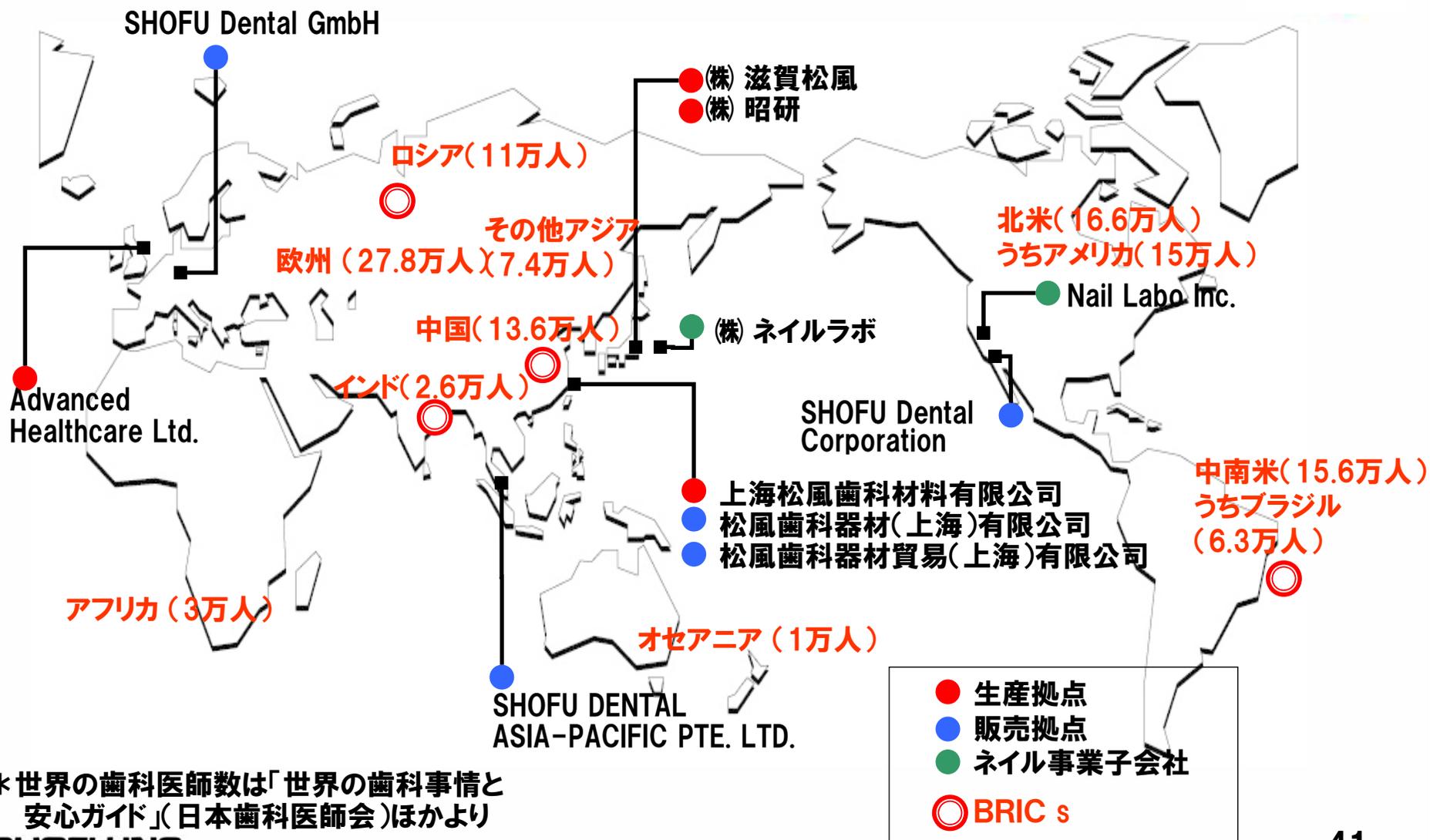


SHOFU INC.

(注)金額は個別売上高であります

グループの概要と世界の歯科医師数

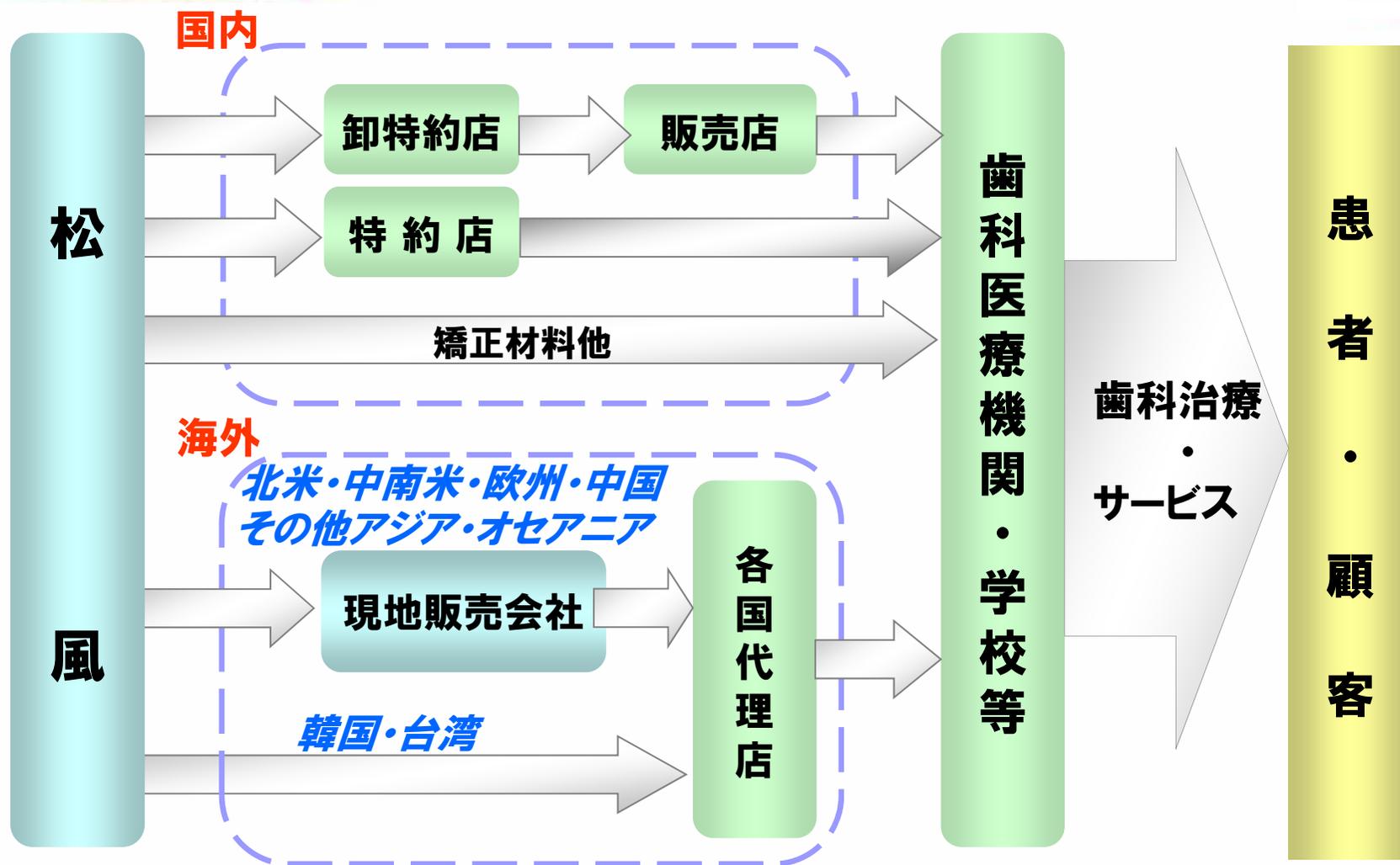
○ 会社及び事業の概要



*世界の歯科医師数は「世界の歯科事情と安心ガイド」(日本歯科医師会)ほかより
SHOFU INC.

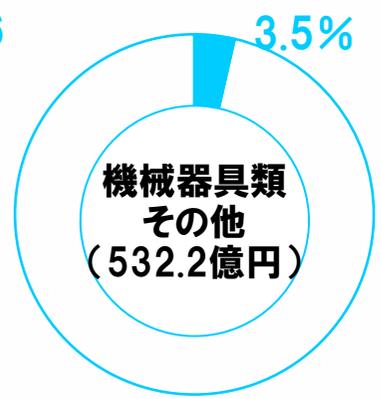
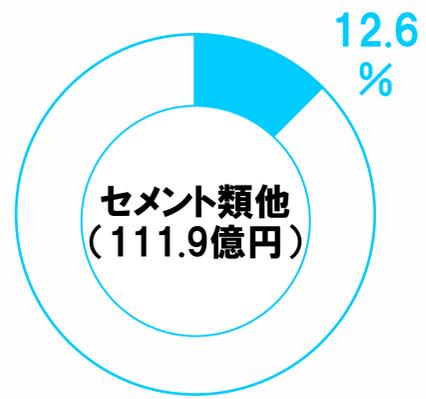
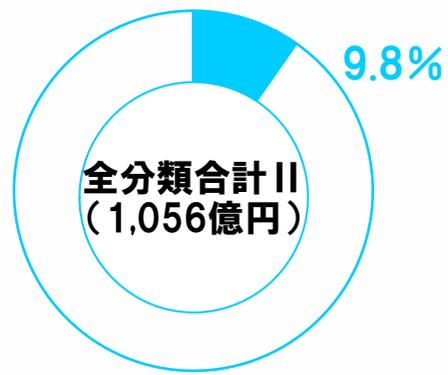
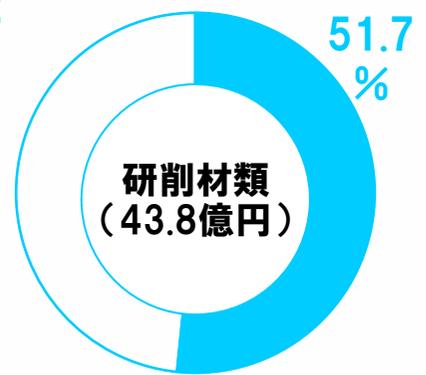
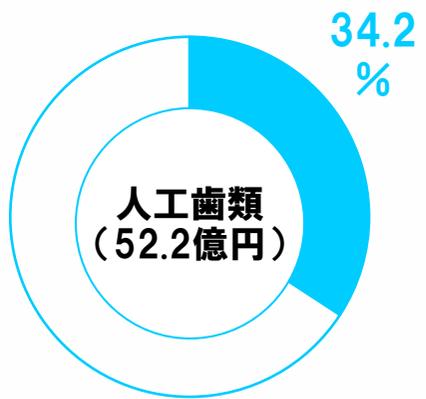
販売ルート

○ 会社及び事業の概要



商品分類別マーケットシェア

○ 会社及び事業の概要



「全分類合計」は、「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を含むシェアであり、「全分類合計II」及びその他のシェアはすべて「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を除くシェアであります。

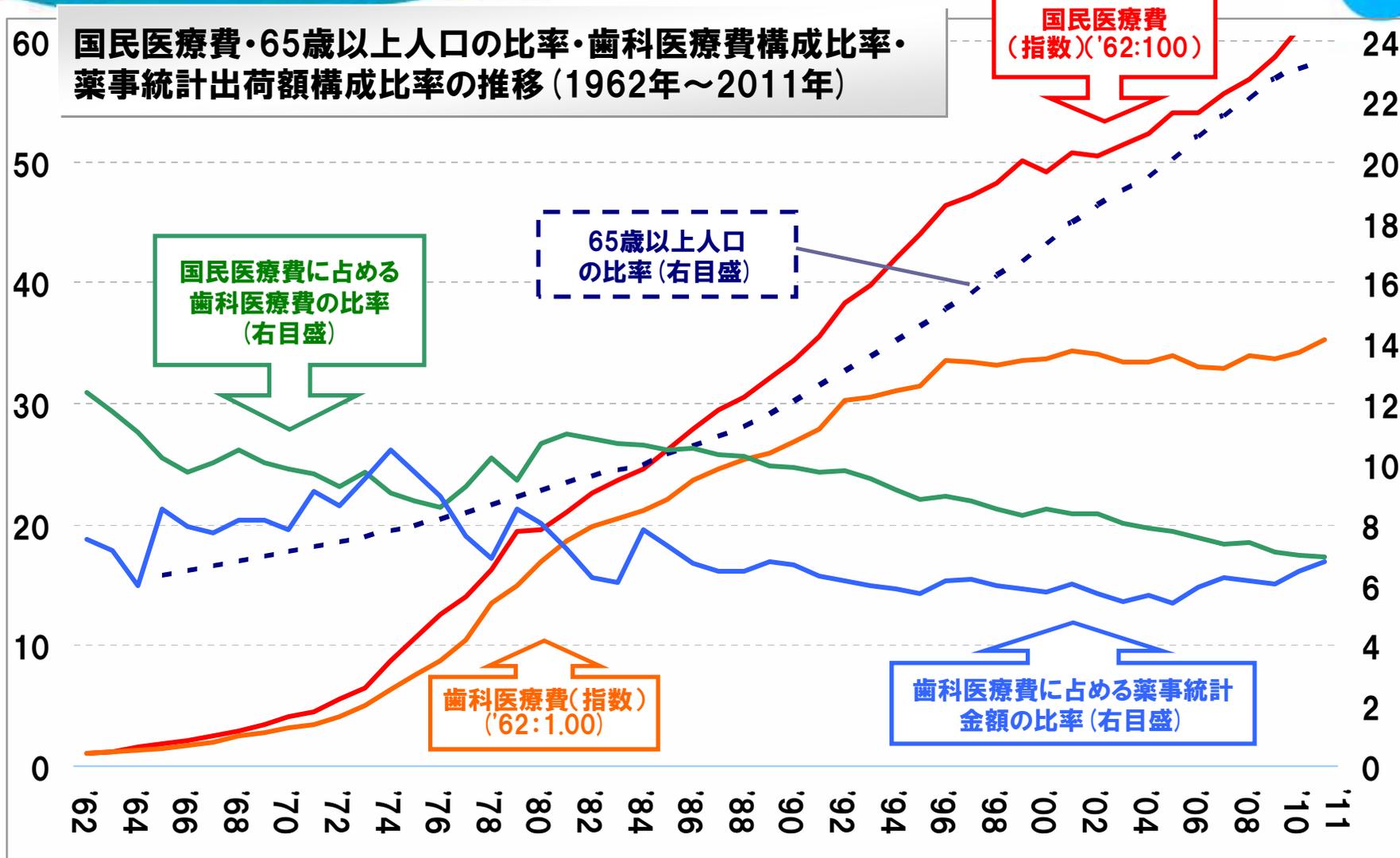
厚生労働省 薬事工業生産動態統計
(メーカー出荷額)に基づく
(2011年暦年・国内)
()内は市場規模(単位未満切捨て)



ご参考<歯科関係データ>

歯科関連統計の長期推移

ご参考: 歯科関係データ

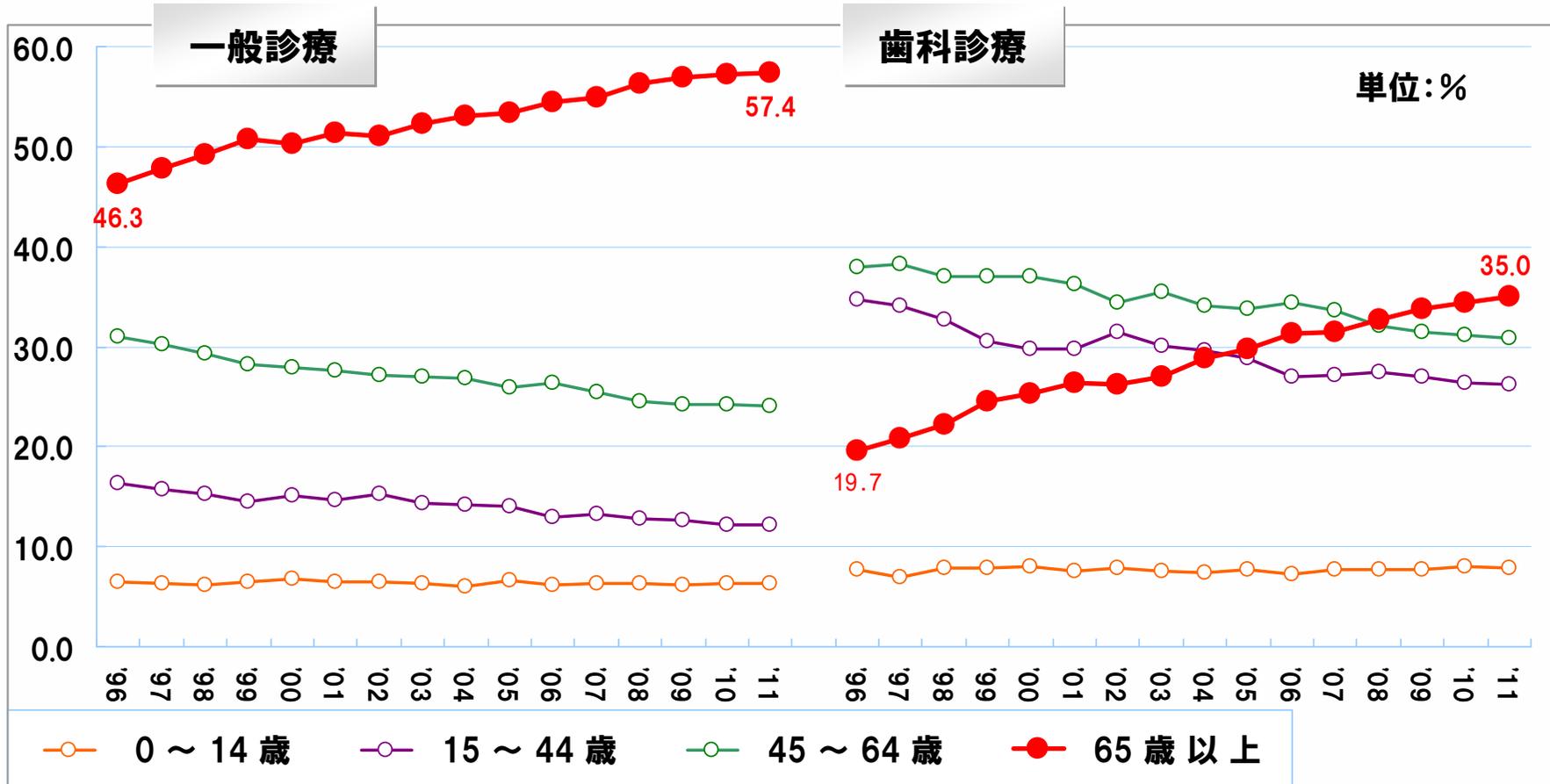


年齢層別医療費(構成比)

ご参考: 歯科関係データ



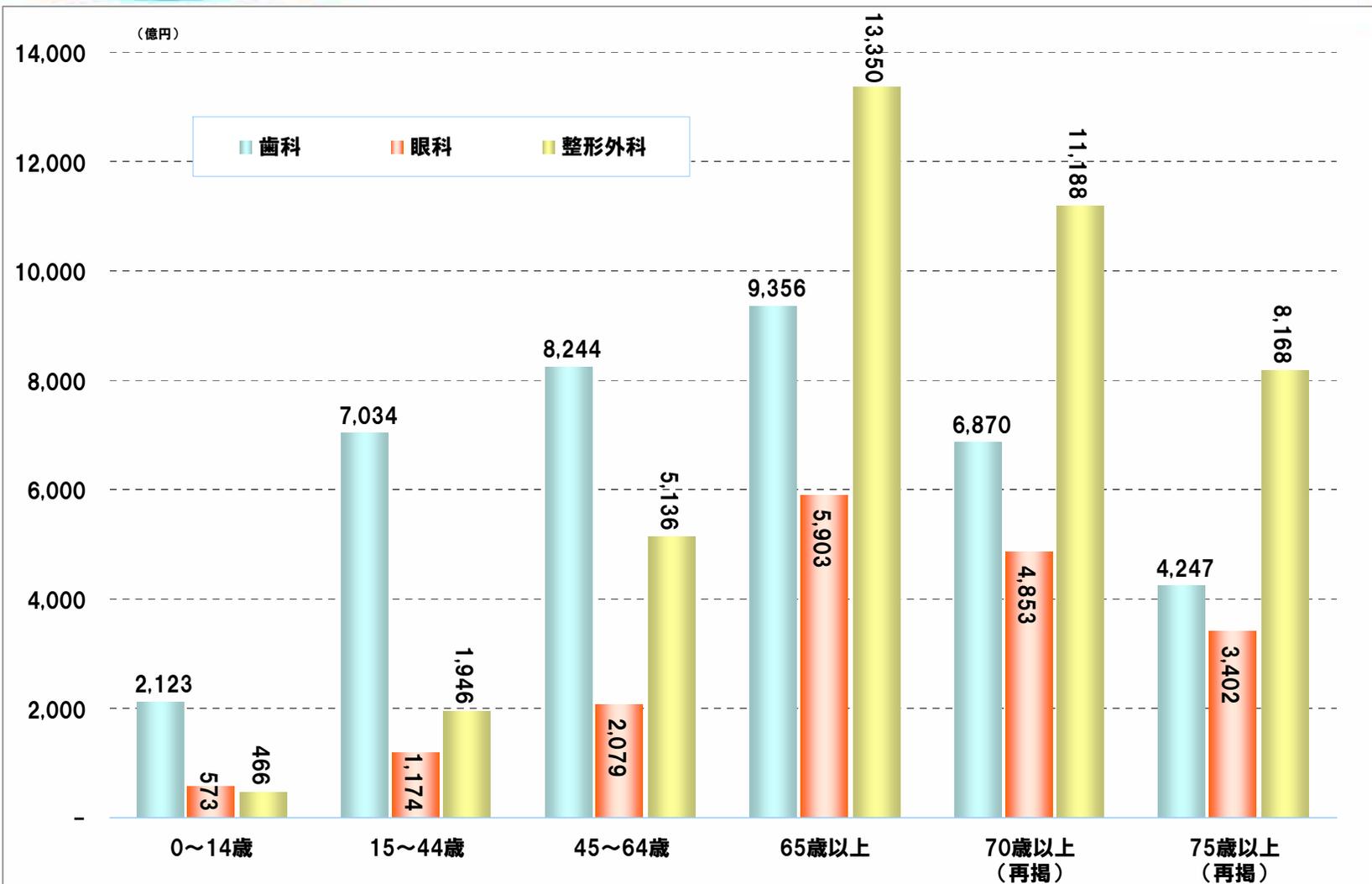
65歳以上の高齢者のウェイトは
一般診療分野に比べ歯科は低い



(国民医療費の概況(厚生労働省)各年資料より作成)

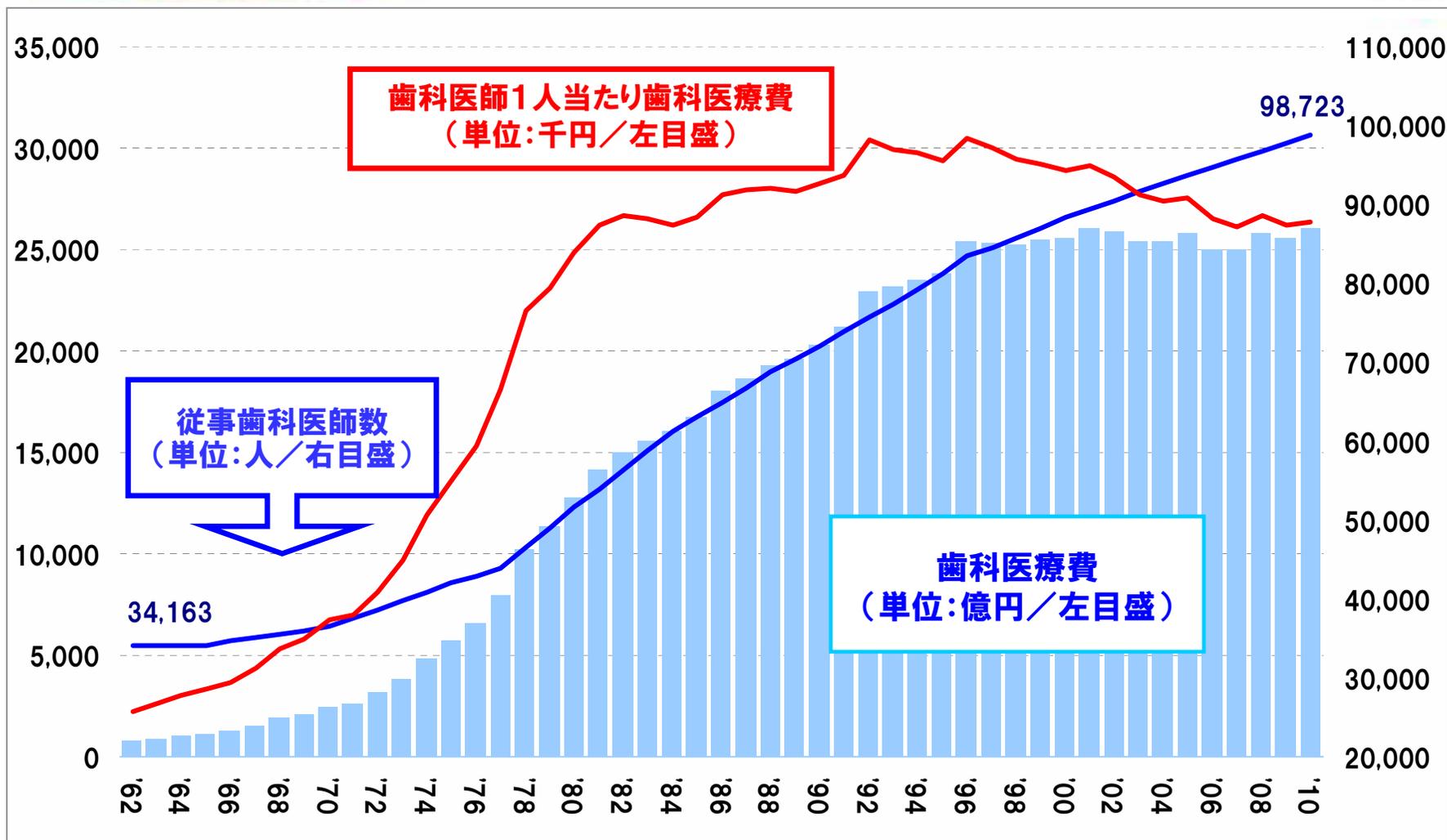
年齢層別医療費の対比—歯科・眼科・整形外科

ご参考: 歯科関係データ



歯科医療費と歯科医師数の推移

ご参考: 歯科関係データ



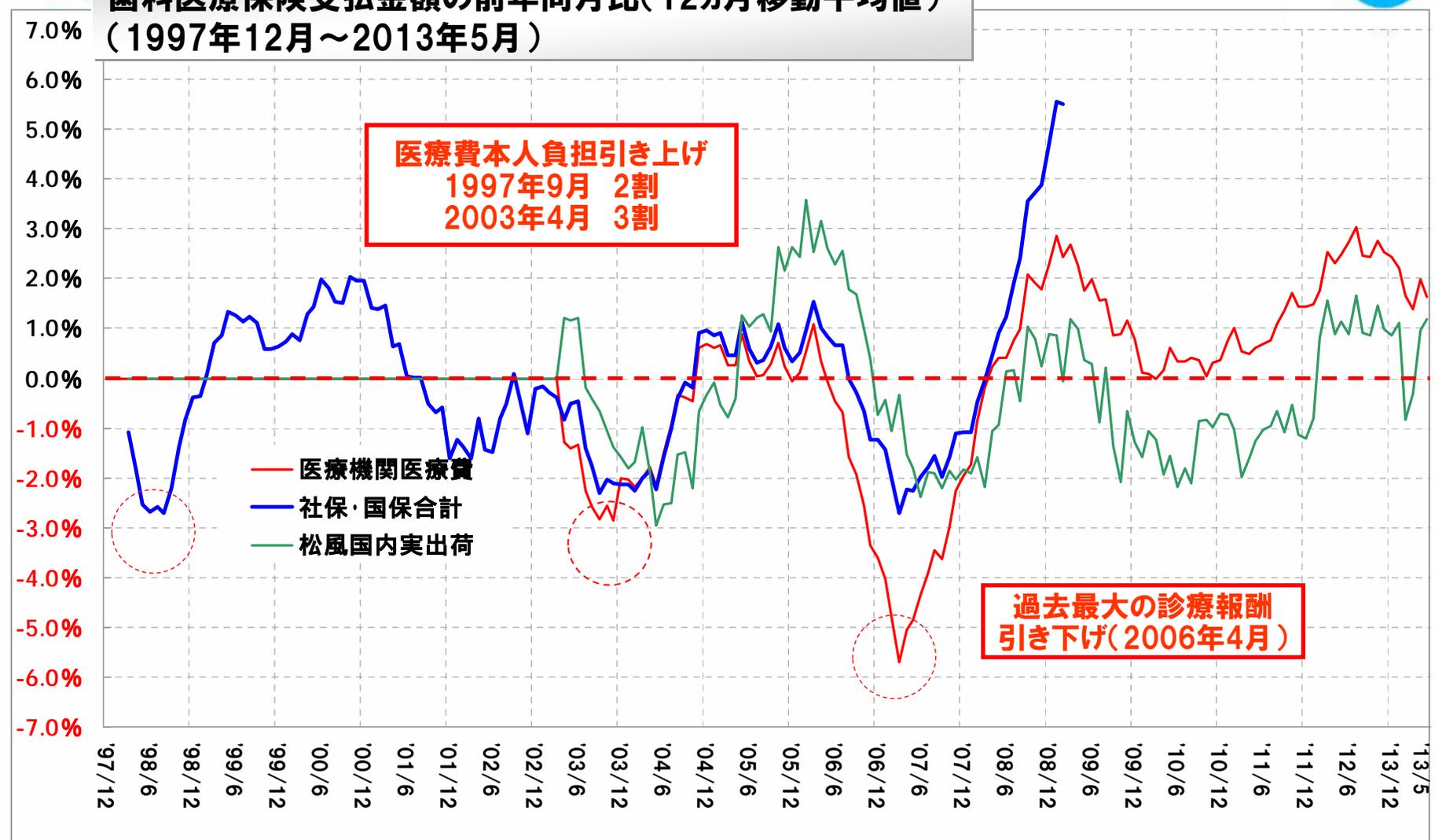
(国民医療費の概況、医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省)各年資料より作成)

歯科医療費動向

ご参考: 歯科関係データ



歯科医療保険支払金額の前年同月比(12ヵ月移動平均値)
(1997年12月～2013年5月)

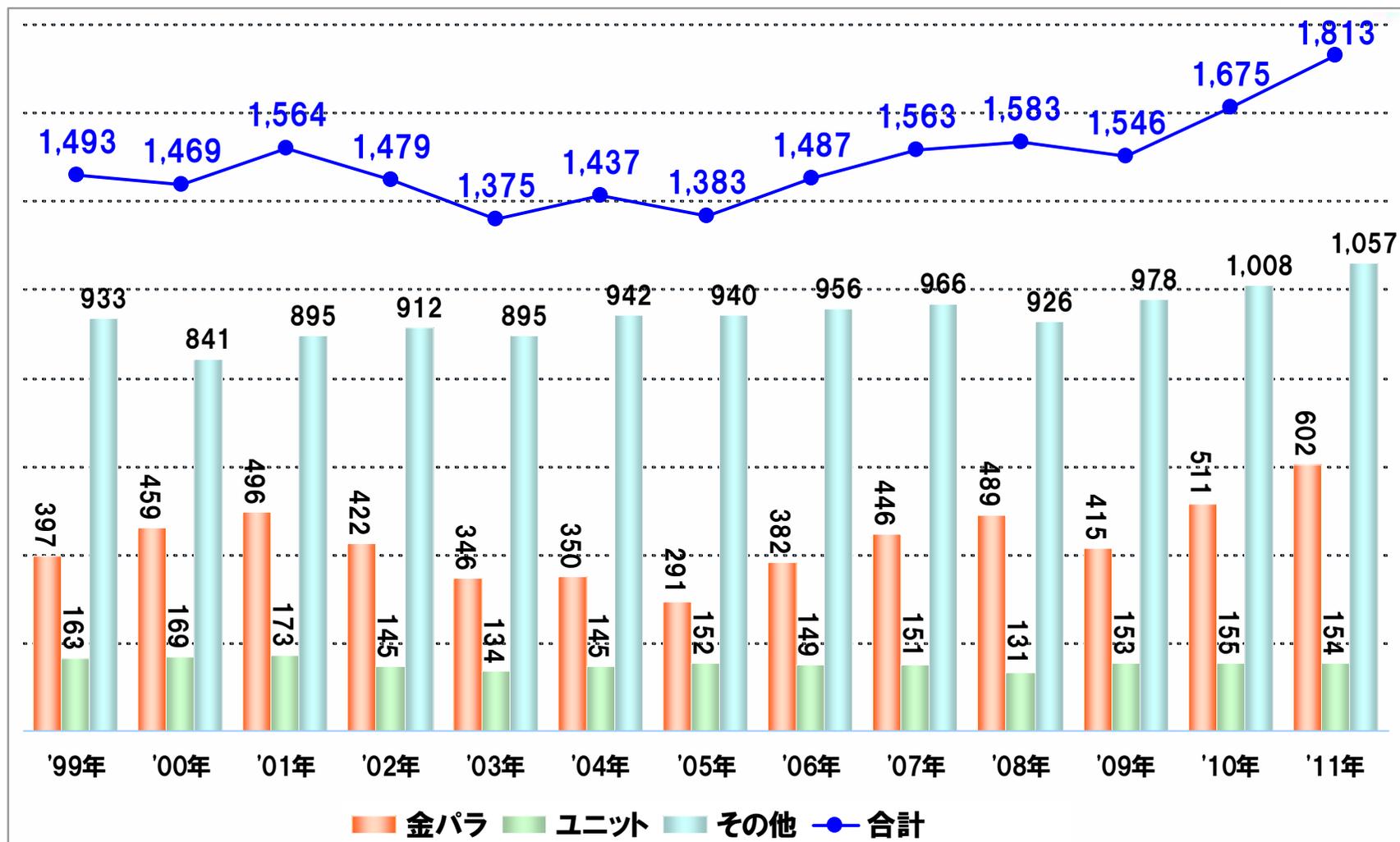


薬事統計出荷額推移

ご参考: 歯科関係データ



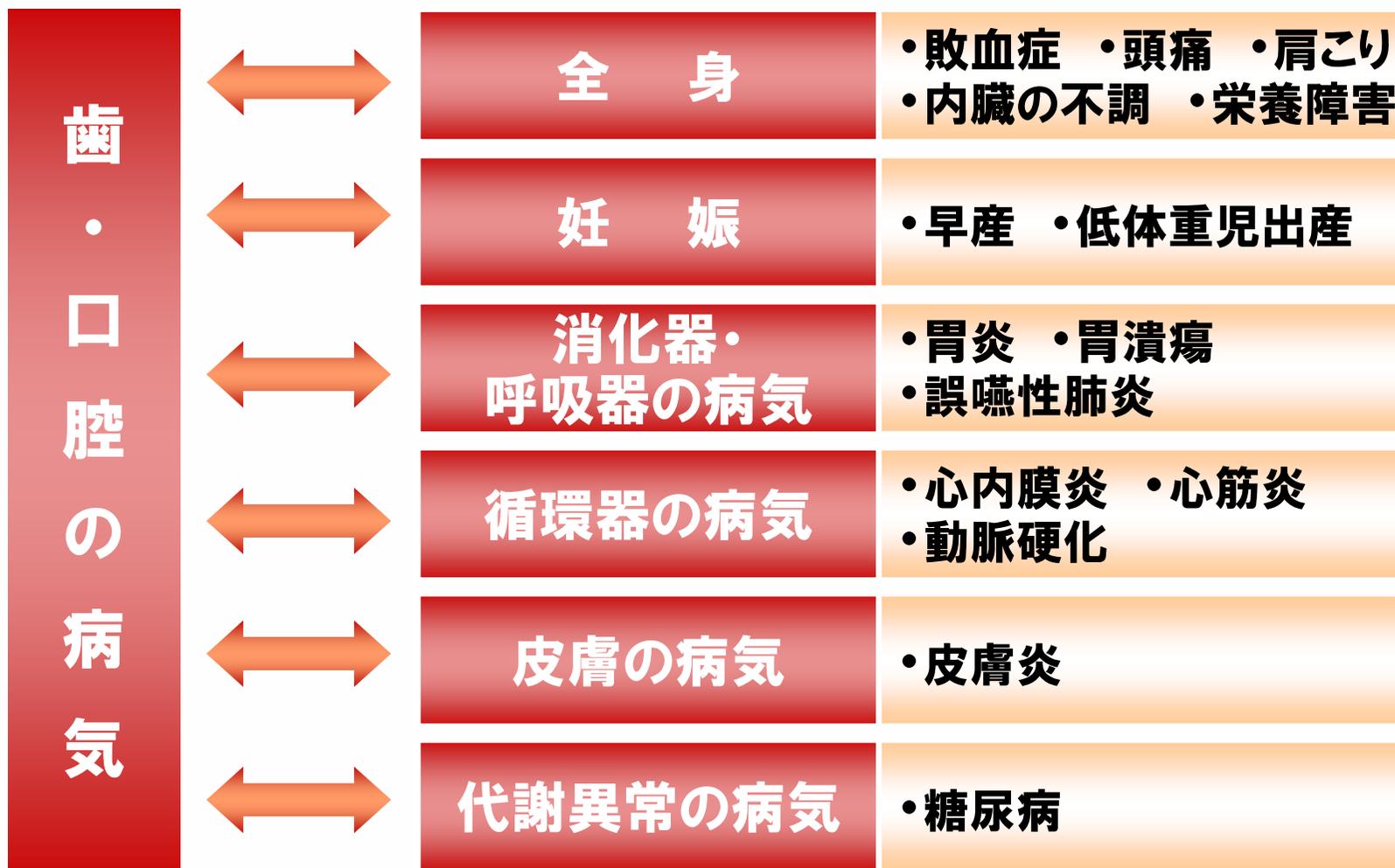
単位: 億円



(厚生労働省 薬事工業生産動態統計(メーカー出荷額)(各年年報)より作成)

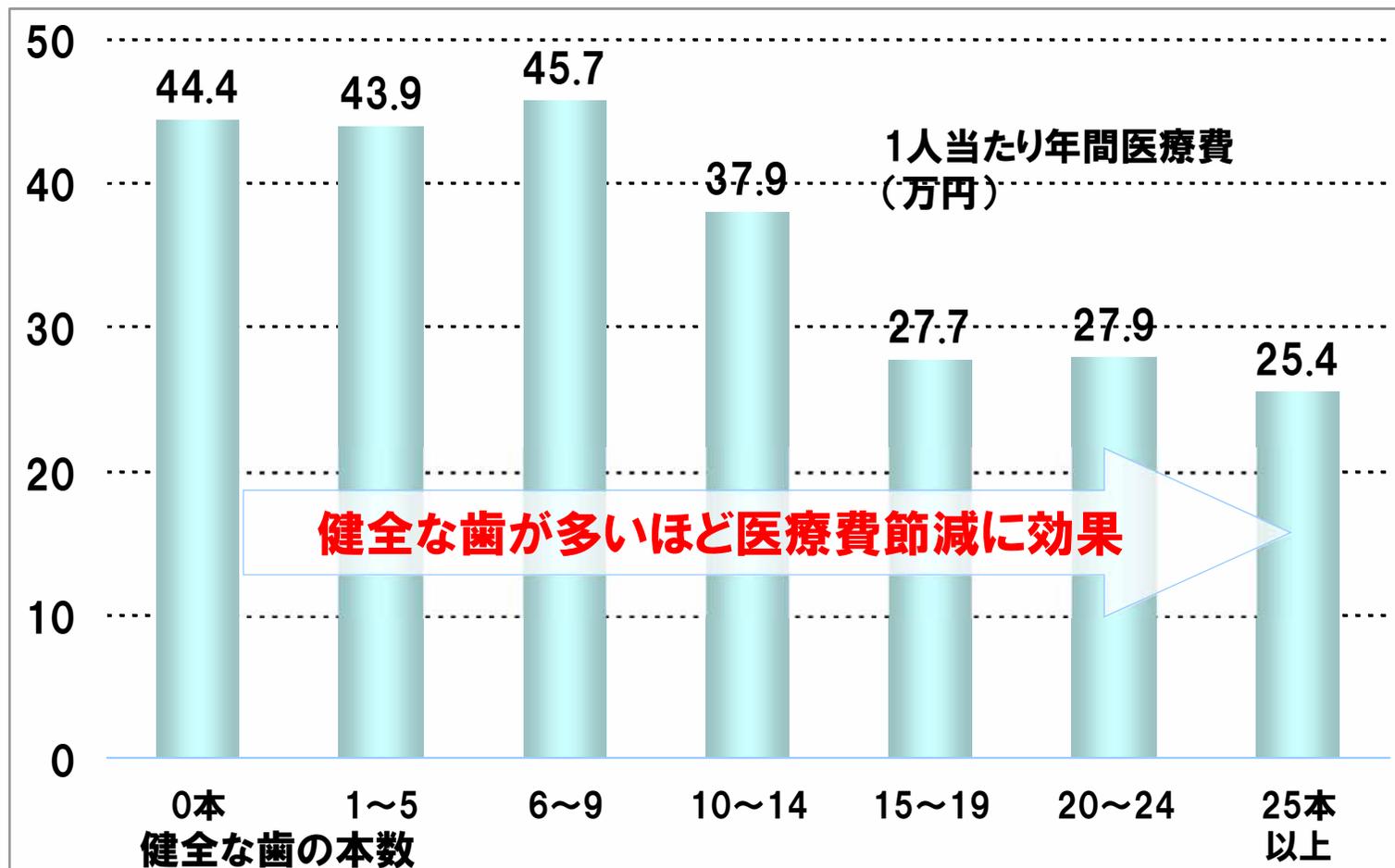
むし歯や歯周病が引き起こす全身の病気

ご参考: 歯科関係データ



健全な歯の数と医療費の関係

ご参考: 歯科関係データ



(日本大学松戸歯学部有川量崇専任講師「高齢者における口腔状態と医療費の関連性」
(2003年発表論文)をもとに作成)

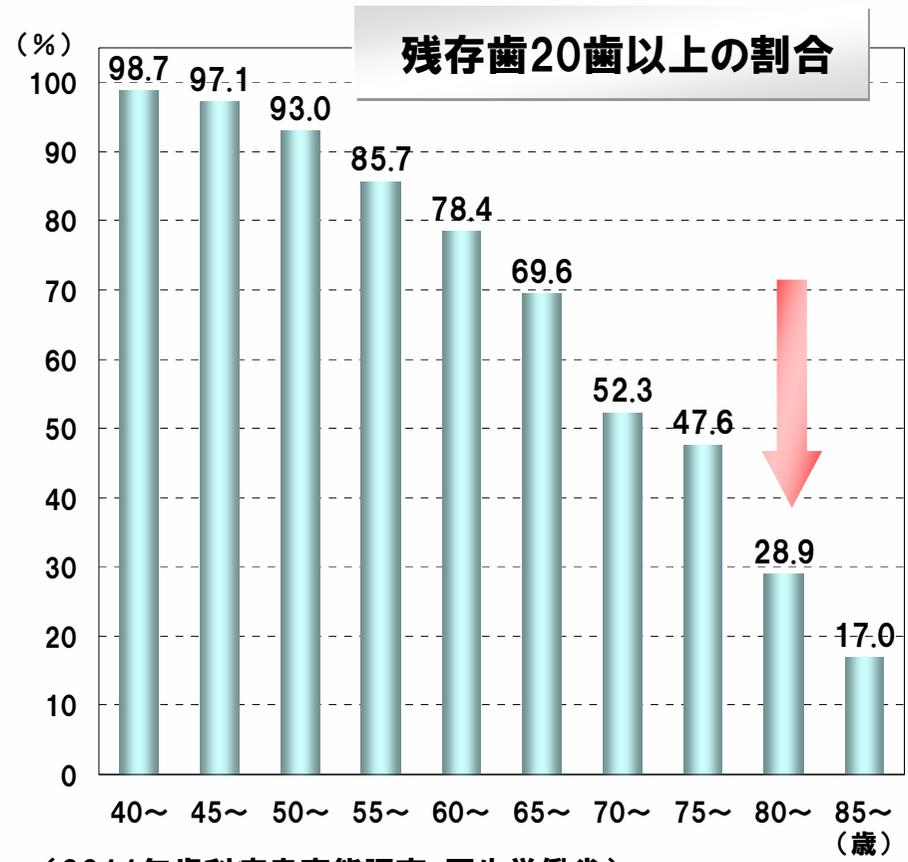
SHOFU INC. (調査対象: 自立している80歳の高齢者954人(男性392人、女性562人))

8020運動と歯科疾病の変化

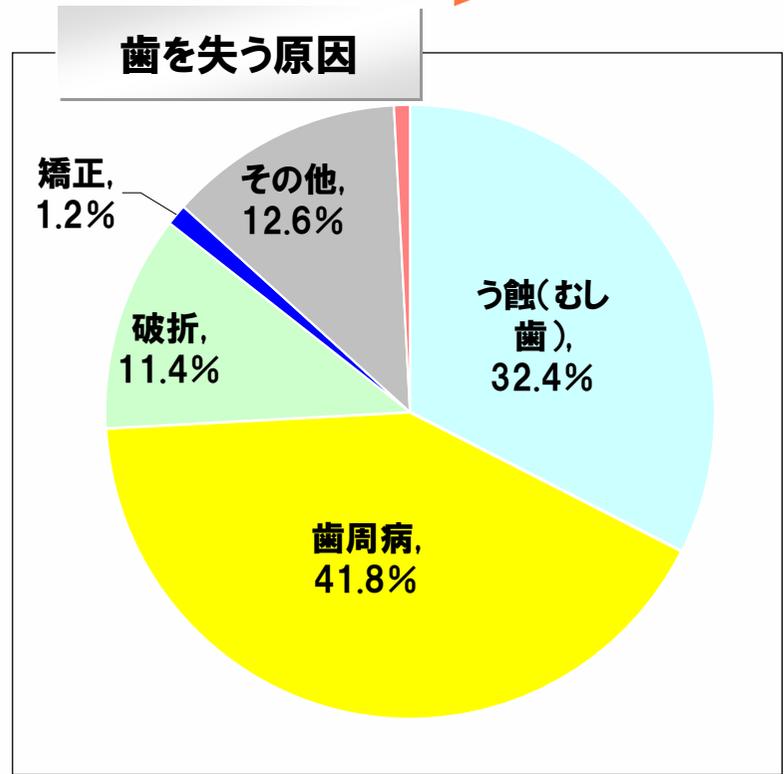
ご参考: 歯科関係データ



2006年で「8020達成者20%」という第一目標をクリア



(2011年歯科疾患実態調査・厚生労働省)



(2005年(財)8020推進財団調査)

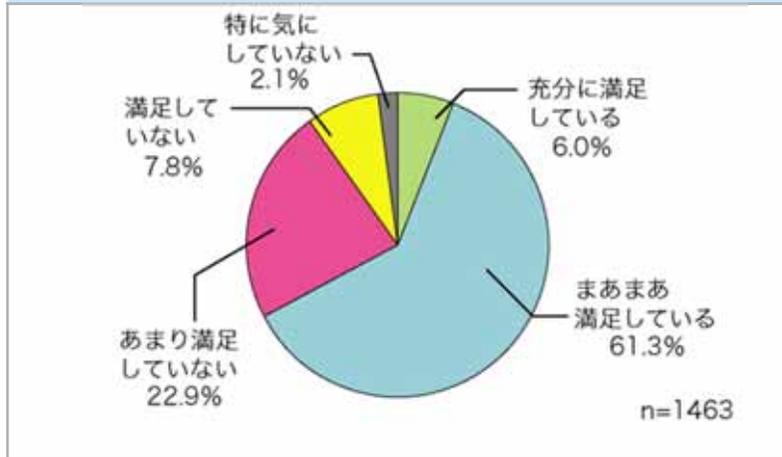
歯・口の健康に対する意識

ご参考: 歯科関係データ

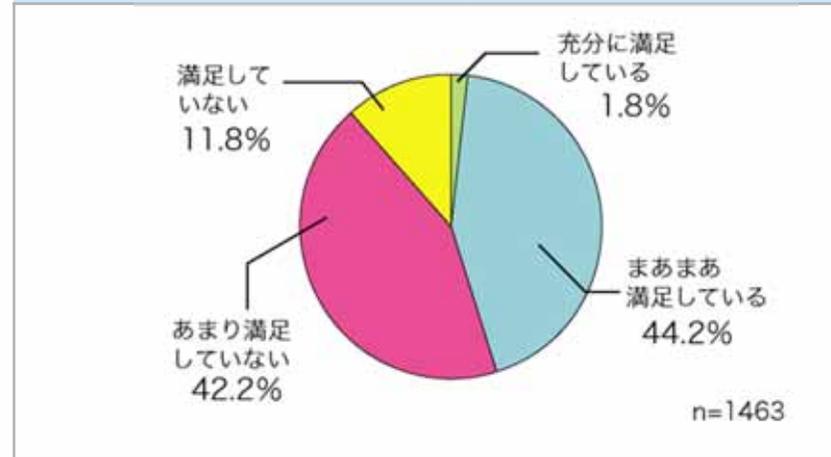


出典: 平成19年度版 歯科医療機器産業
ビジョン(参考資料集)より

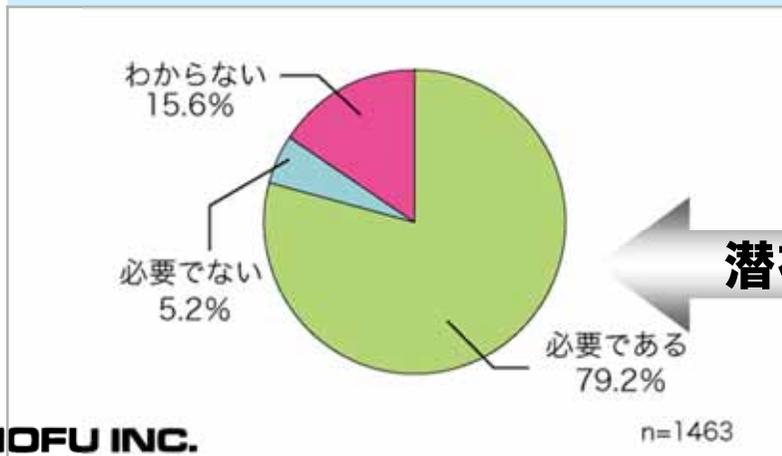
「身体の健康」に満足していますか？



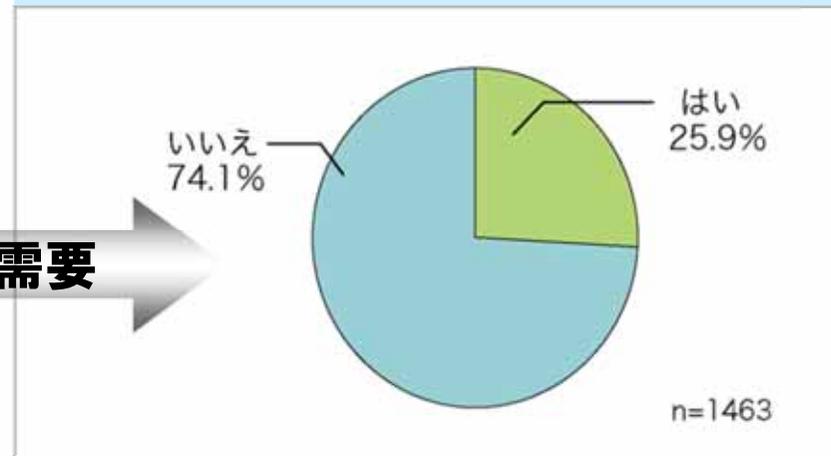
「お口の健康」に満足していますか？



歯科医院での定期ケア (健診・清掃)は必要だと思いますか？



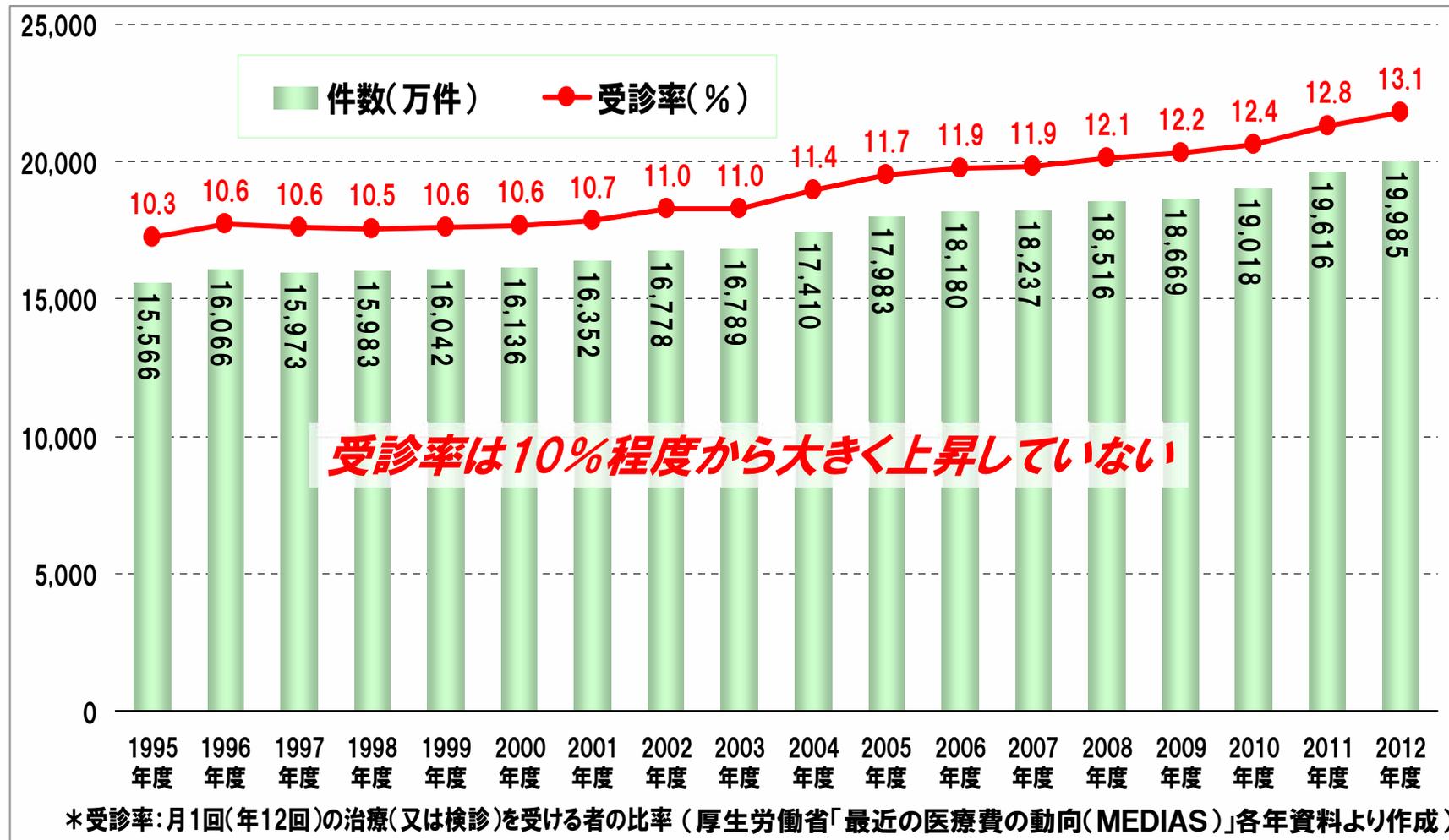
実際に定期ケアを受けていますか？



潜在需要

歯科診療受診率の推移

ご参考: 歯科関係データ



北米市場の動向

ご参考: 歯科関係データ



定期受診の定着
→ 歯科医の不足

定期受診の拡大
→ 歯科医過剰の解消へ

	北米	日本
定期受診率	54%	16%
歯科医師数 (人口1,000人当たり)	0.6人	0.7人
人口 (歯科医師一人当たり)	1,670人	1,430人

WHOによる適正人口 2,000人

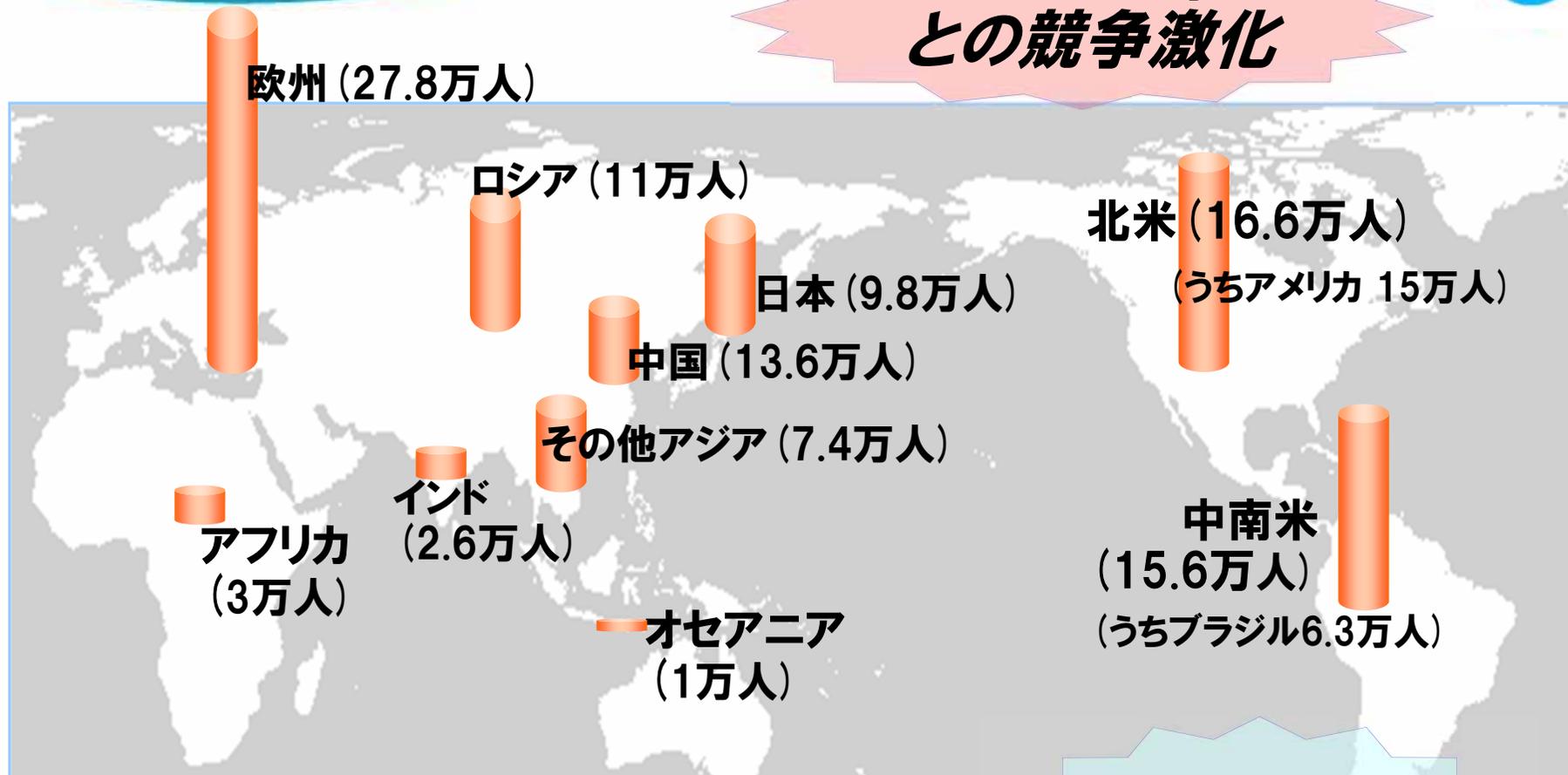
*平成11年保健福祉動向調査とコルゲート社調査
*日本歯科大学生命歯学部衛生学講座八重垣 健主任教授
の「カナダ歯科界成功の理由」(DH Style 2007年9月号掲載)を参考

世界の歯科医師数

ご参考: 歯科関係データ



Global Player との競争激化



◆基礎資料:
歯科医師数.....日本歯科医師会
「世界の歯科事情と安心ガイド」ほかより
推定市場規模.....歯科医療機器産業ビジョン作成協議会
「平成19年 歯科医療機器産業ビジョン」より

世界の歯科医数 約100万人
推定市場規模 約2兆円



用語	内容等
印象(いんしょう)	口の中の再現のため転写する型のこと。この型をもとに石膏模型が作られ、その上で補綴物が作製されます。 →補綴物(P59)
インプラント(治療)	歯の無いところの顎の骨に人工の歯根を植込み、これに補綴物を被せて、噛む機能や審美性を回復する治療法のこと。
カリエス	「むし歯」のこと。
咬合(こうごう)	「噛み合わせ」のこと。
コンポジットレジン	虫歯の治療の充填などで、各人の歯の色に合わせた詰め物を作製できる樹脂のこと。 →レジン(P59)
充填(じゅうてん)	虫歯を取り除いた部分の修復のために、レジンやセメントを詰めること。
審美歯科(しんびしか)	歯並びや歯の色の審美的改善を行う治療。
スケーラ	歯に付着した歯垢や歯石を取り除く器具。
デンタルフロス	歯と歯のすきまの歯垢を取り除くための糸ようじ。
ハンドピース	虫歯や歯垢・歯石を除去する小器具を取り付ける手持ち装置のこと。 →歯垢(プラーク)(P59)



用語	内容等
ネイルケア	手指の爪とその周辺の手入れや人工の付け爪に伴う手入れのこと。海外では、身だしなみの一つとして普及しており、わが国でも若い女性層を中心に浸透し、急速に市場規模が伸びています。
PMTC	プロフェッショナル・メカニカル・トゥース・クリーニング(Professional Mechanical Tooth Cleaning)の略称。歯科医師、歯科衛生士が歯垢(プラーク)、歯石(歯垢が石灰化したもの)、歯面沈着物(タバコのヤニなど)を機械や器具で取り除くことをいいます。
フッ素(ふっそ)	歯の表面の再石灰化の促進や歯質(エナメル質など)強化の作用をもつ物質のこと。
プラーク	歯垢(しこう)のこと。プラークの中の細菌が産生する「酸」や「毒素」がむし歯や歯周病の主な原因となるため、歯に付着したプラークの量を減らすことで、むし歯や歯周病を予防・改善させることができます。
補綴物(ほてつぶつ)	歯が失われた部分の見た目と機能を回復する、詰め物や被せ物、入れ歯などの人工物。
ボンディング(材)	コンポジットレジンと歯質(エナメル質、象牙質、セメント質)を接着するための材料のこと。 →コンポジットレジン(P58)
レジン	樹脂とも呼ばれる高分子化合物のこと。歯科では治療用材料として使用される合成樹脂類を指します。